

平成 26 年度

原子力施設等防災対策等委託費

(海洋環境における放射能調査及び総合評価) 事業

委託業務成果報告書

(青森関係データの抜粋)

公益財団法人海洋生物環境研究所

I 海底土及び海水試料の採取測点

測点1	北緯 41度13分 東経 141度35分
測点2	北緯 41度13分 東経 141度40分
測点3	北緯 41度08分 東経 141度30分
測点4	北緯 41度08分 東経 141度40分

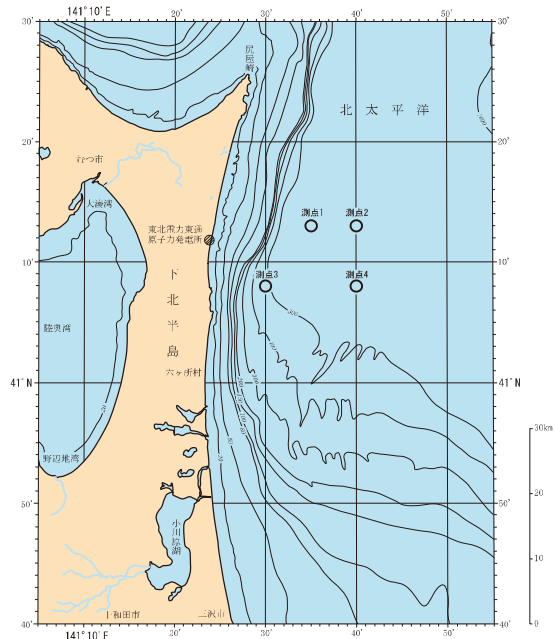


図1 青森海域における海底土・海水試料採取測点

測点1 北緯 40度30分 東経 141度45分	測点7 北緯 40度54分 東経 141度30分	測点13 北緯 41度02分 東経 142度00分	測点19 北緯 39度50分 東経 142度10分
測点2 北緯 40度30分 東経 141度55分	測点8 北緯 40度54分 東経 141度45分	測点14 北緯 41度16分 東経 141度35分	測点20 北緯 39度50分 東経 142度20分
測点3 北緯 40度30分 東経 142度05分	測点9 北緯 40度54分 東経 142度00分	測点15 北緯 41度16分 東経 142度00分	測点21 北緯 39度30分 東経 142度08分
測点4 北緯 40度45分 東経 141度30分	測点10 北緯 40度54分 東経 142度10分	測点16 北緯 41度26分 東経 141度40分	測点22 北緯 39度30分 東経 142度15分
測点5 北緯 40度45分 東経 141度45分	測点11 北緯 41度00分 東経 141度30分	測点17 北緯 40度10分 東経 142度05分	
測点6 北緯 40度45分 東経 142度00分	測点12 北緯 41度02分 東経 141度45分	測点18 北緯 40度10分 東経 142度15分	

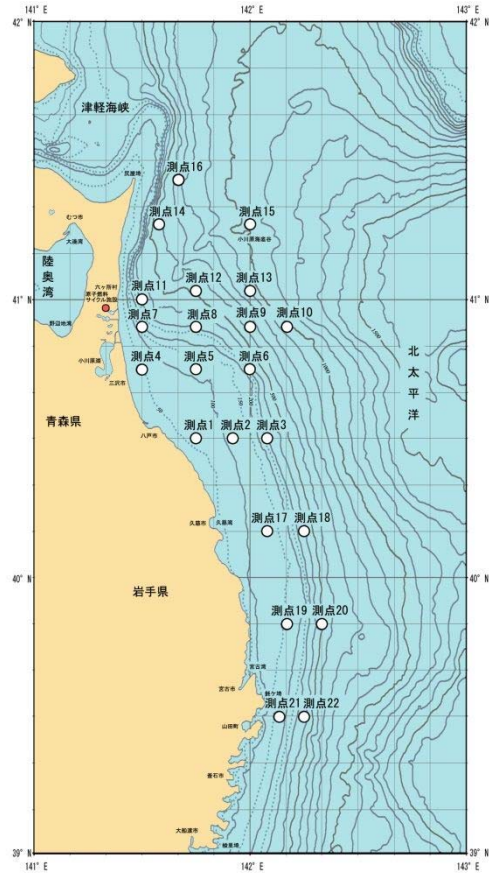


図2 核燃海域における海底土・海水試料採取測点

II 試料の分析方法及び検出目標レベル

表1 発電所海域における各試料の分析方法及び検出目標レベル

試料名		海産生物試料	海底土試料 ^{*1}	海水試料			
分析対象核種		γ線放出核種 (⁵⁴ Mn、 ⁶⁰ Co、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Cs、 ¹⁴⁴ Ce、等)	γ線放出核種 (⁵⁴ Mn、 ⁶⁰ Co、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Cs、 ¹⁴⁴ Ce、等)	⁹⁰ Sr	¹³⁴ Cs、 ¹³⁷ Cs ^{*2}	¹³⁷ Cs	
分析方法	分析供試量	約80g(灰)	約100g(乾燥土)	50L			
	前処理	灰化	湿土	化学分離			
	放射線計測	γ線スペクトロメトリー	γ線スペクトロメトリー	β線計測	γ線スペクトロメトリー (Well型) (同軸型)		
	計測時間	70,000秒	70,000秒	3,600~ 7,200秒	70,000秒		
検出目標レベル	単位	Bq/kg-生鮮物	Bq/kg-乾燥土	mBq/L			
	γ ^{*4} 線放出核種	⁵⁴ Mn	0.03	0.9	— ^{*3}	—	—
		⁶⁰ Co	0.05	0.9	—	—	—
		¹⁰⁶ Ru	0.2	7	—	—	—
		¹³⁴ Cs	0.03	1	—	0.8	—
		¹³⁷ Cs	0.02	0.7	—	0.3	0.5
	¹⁴⁴ Ce	0.2	4	—	—	—	
⁹⁰ Sr	—	—	0.4	—	—		

*1 湿土で相当量を供したのち、その含水率で乾燥土あたりの放射能に換算した。

*2 井戸型(Well型)ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーで測定した。

*3 分析対象外核種について「—」で示した。

*4 ガンマ線放出核種は、分析対象放射性核種のうち半減期が数十日以下のものを除いた人工放射性核種について記載した。

表2 核燃海域における各試料の分析方法及び検出目標レベル

試料名		海産生物試料			海底土試料 ^{*1}			海水試料				
分析対象核種		⁹⁰ Sr	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	γ線放出核種	⁹⁰ Sr	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	γ線放出核種	³ H	⁹⁰ Sr	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	γ線放出核種	
分析方法	分析供試量	約30g(灰)	約20g(灰)	約80g(灰)	約150g(乾燥土)	約50g(乾燥土)	約100g(乾燥土)	0.6L	50L	100L	50L	
	前処理	灰化後、 化学分離		灰化	湿土分取後、 化学分離		湿土	電解濃縮	化学分離			
	放射線計測	β線計測	α線スペクトロメトリー	γ線スペクトロメトリー	β線計測	α線スペクトロメトリー	γ線スペクトロメトリー	L ^{*2} SC	β線計測	α線スペクトロメトリー	γ線スペクトロメトリー	
	計測時間	3,600~ 7,200秒	160,000秒	70,000秒	3,600秒	80,000秒	70,000秒	30,000秒	3,600~ 7,200秒	160,000秒	70,000秒	
検出目標レベル	単位	Bq/kg-生鮮物			Bq/kg-乾燥土			Bq/L	mBq/L			
	γ ^{*4} 線放出核種	⁵⁴ Mn	— ^{*3}	—	0.03	—	—	0.9	—	—	—	0.8
		⁶⁰ Co	—	—	0.05	—	—	0.9	—	—	—	0.9
		¹⁰⁶ Ru	—	—	0.2	—	—	7	—	—	—	7
		¹³⁴ Cs	—	—	0.03	—	—	1	—	—	—	0.9
		¹³⁷ Cs	—	—	0.02	—	—	0.7	—	—	—	0.5
	¹⁴⁴ Ce	—	—	0.2	—	—	4	—	—	—	4	
	³ H	—	—	—	—	—	—	0.1	—	—	—	
⁹⁰ Sr	0.008	—	—	0.2	—	—	—	0.4	—	—		
²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	—	0.0007	—	—	0.03	—	—	—	0.007	—		

*1 湿土で相当量を供したのち、その含水率で乾燥土あたりの放射能に換算した。

*2 液体シンチレーション計測を示す。

*3 分析対象外核種について「—」で示した。

*4 ガンマ線放出核種は、分析対象放射性核種のうち半減期が数十日以下のものを除いた人工放射性核種について記載した。

Ⅲ-1 海産生物試料の分析結果

表3 発電所海域における海産生物試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（全国）
（単位：Bq/kg-生鮮物）

年度	試料名	試料数	^{110m} Ag	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
平成26年度	魚類	75	ND	ND ~ 2.0	0.028 ~ 5.8
	カ・タコ類	12	ND	ND ~ 0.048	ND ~ 0.16
	エビ類	3	ND	ND	0.052 ~ 0.11
平成25年度	魚類	75	ND	ND ~ 7.7	0.057 ~ 18
	カ・タコ類	12	ND ~ 0.080	ND ~ 0.22	ND ~ 0.49
	エビ類	3	ND	ND	0.046 ~ 0.070
平成24年度	魚類	77	ND ~ 0.17	ND ~ 69	0.057 ~ 120
	カ・タコ類	10	ND ~ 0.11	ND ~ 0.65	ND ~ 0.88
	エビ類	3	ND	ND	0.046 ~ 0.082
平成23年度	魚類	77	ND ~ 0.62	ND ~ 110	0.092 ~ 140
	カ・タコ類	10	ND ~ 1.8	ND ~ 8.7	0.031 ~ 9.4
	エビ類	3	ND	ND ~ 0.10	0.079 ~ 0.13
平成18~ 22年度	魚類	375	ND	ND	0.034 ~ 0.24
	カ・タコ類	60	ND	ND	ND ~ 0.045
	エビ類	15	ND	ND	0.031 ~ 0.071

NDは検出下限値以下を示す。

表4 青森海域における海産生物試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（参考）
（単位：Bq/kg-生鮮物）

年度	試料名	試料数	^{110m} Ag	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
平成26年度	魚類	5	ND	ND ~ 0.28	0.13 ~ 0.87
	カ・タコ類	1	ND	ND	ND
平成25年度	魚類	5	ND	ND ~ 0.15	0.12 ~ 0.40
	カ・タコ類	1	ND	ND	0.065
平成24年度	魚類	5	ND	0.059 ~ 0.81	0.21 ~ 1.3
	カ・タコ類	1	ND	ND	ND
平成23年度	魚類	5	ND	0.098 ~ 10	0.20 ~ 11
	カ・タコ類	1	0.075	0.080	0.086
平成18~ 22年度	魚類	25	ND	ND	0.076 ~ 0.21
	カ・タコ類	5	ND	ND	ND ~ 0.039

NDは検出下限値以下を示す。

表5 核燃海域における海産生物試料に含まれる放射性核種の濃度範囲

(単位：Bq/kg-生鮮物)

年度	試料名	試料数	⁹⁰ Sr	^{110m} Ag	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu
平成 26 年度	魚類	24	ND～ 0.0067	ND	ND～ 0.56	0.056～ 1.7	ND
	介・殻類	6	ND	ND	ND	ND～ 0.096	ND～ 0.00048
平成 25 年度	魚類	24	ND	ND	ND～ 1.9	0.052～ 4.1	ND
	介・殻類	6	ND	ND	ND～ 0.029	ND～ 0.075	ND～ 0.00037
平成 24 年度	魚類	24	ND～ 0.0062	ND	ND～ 5.2	0.089～ 7.6	ND～ 0.00094
	介・殻類	6	ND	ND	ND～ 0.053	ND～ 0.092	ND～ 0.00033
平成 23 年度	魚類	24	ND～ 0.0098	ND～ 0.23	0.069～ 10	0.12～ 11	ND～ 0.00053
	介・殻類	6	ND	0.080～ 0.44	0.042～ 0.24	0.064～ 0.32	ND～ 0.00058
平成 18～ 22 年度	魚類	110	ND～ 0.010	ND	ND	ND～ 0.18	ND～ 0.0010
	介・殻類	30	ND	ND	ND	ND～ 0.041	ND～ 0.00051

ND は検出下限値以下を示す。

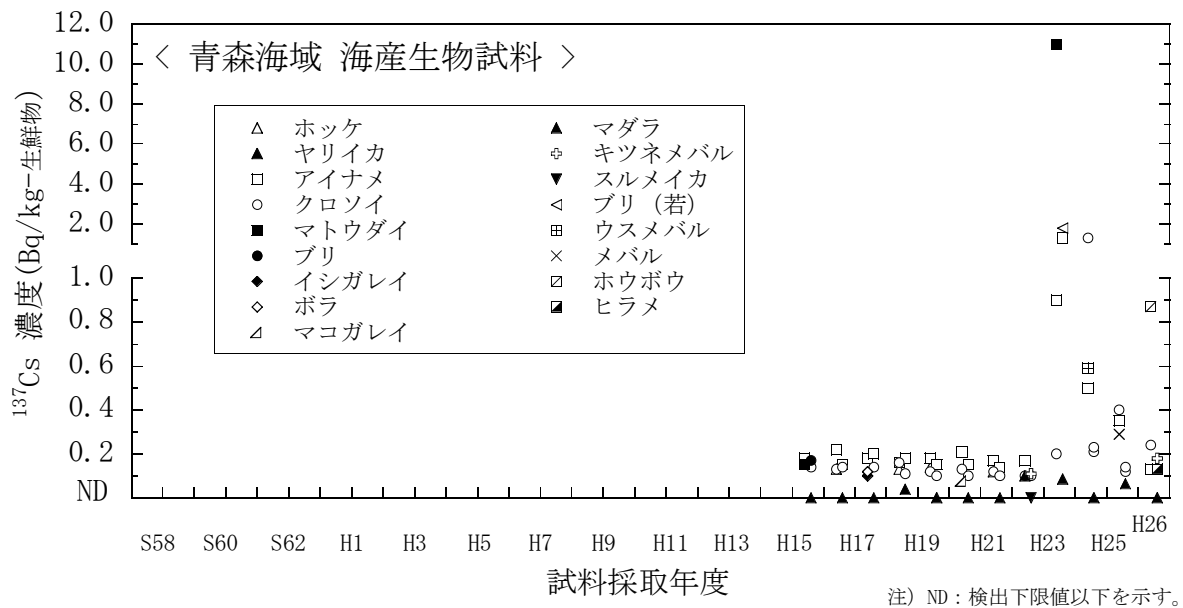


図3 海産生物試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (青森海域)

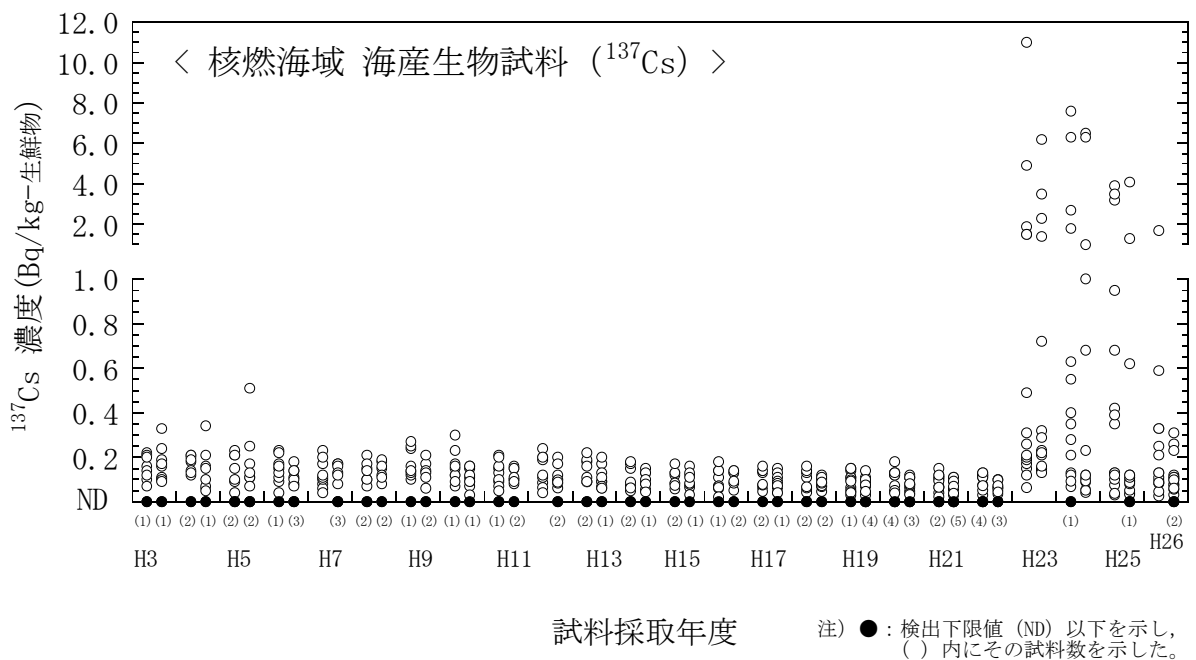


図4 海産生物試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (核燃海域)

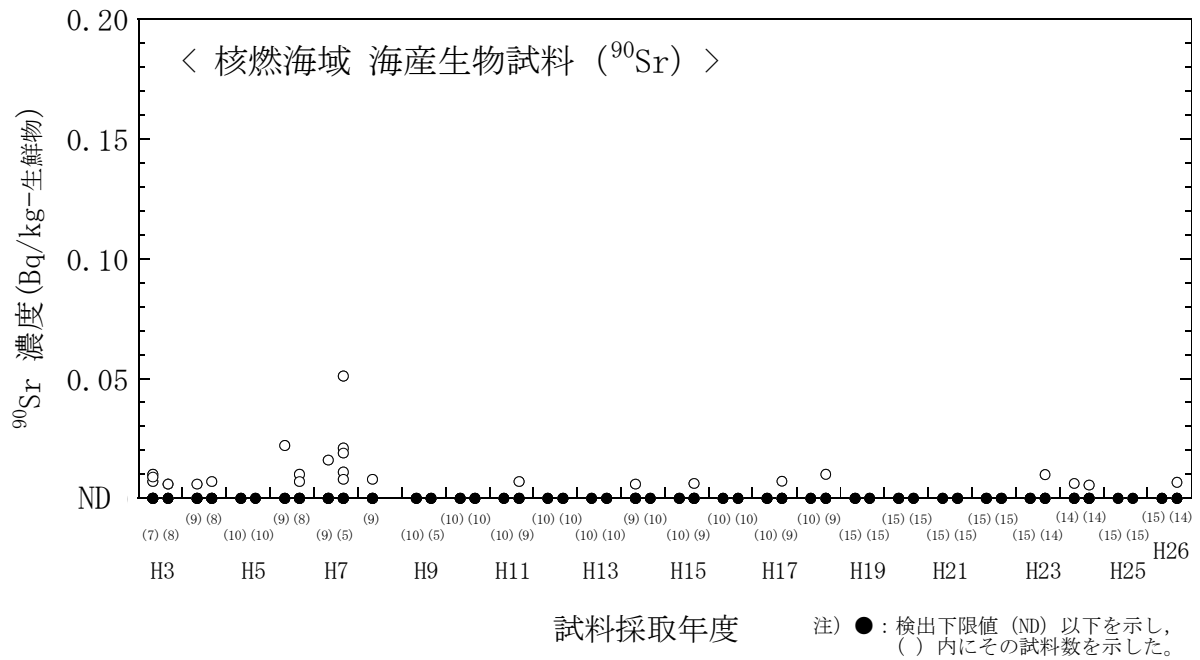


図5 海産生物試料の ^{90}Sr 濃度経年変化 (核燃海域)

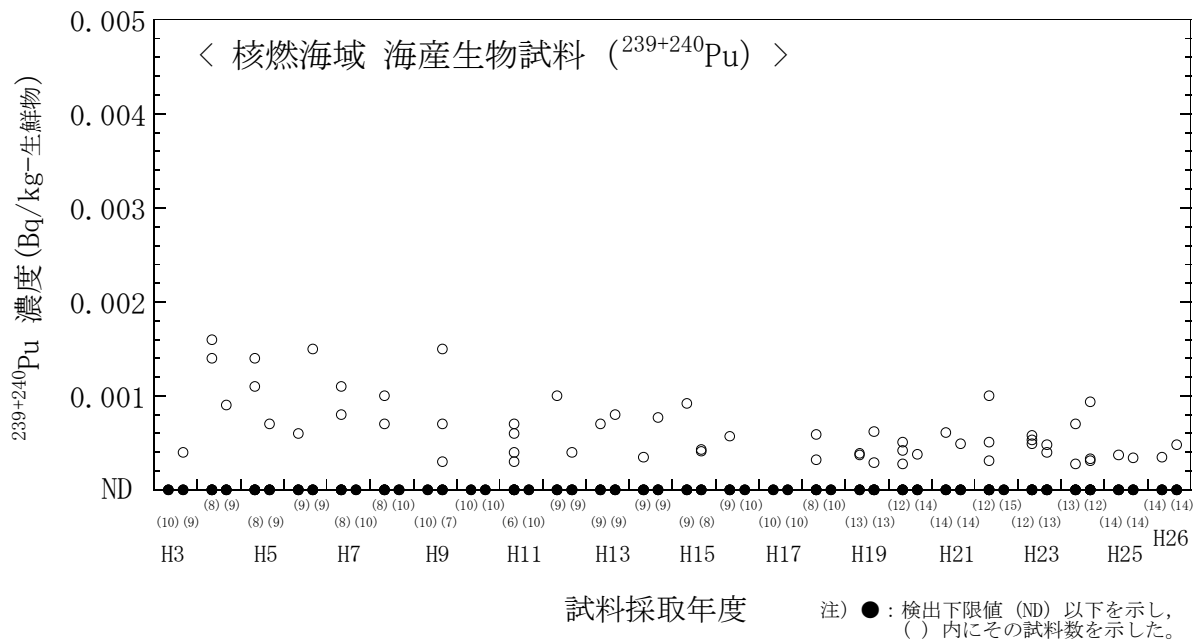


図6 海産生物試料の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度経年変化 (核燃海域)

Ⅲ-2 海底土試料の分析結果

表 6 発電所海域における海底土試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（全国）

（単位：Bq/kg-乾燥土）

年度	試料数	^{134}Cs	^{137}Cs
平成 26 年度	60	ND ~ 120	ND ~ 310
平成 25 年度	60	ND ~ 45	ND ~ 94
平成 24 年度	60	ND ~ 180	ND ~ 280
平成 23 年度	60	ND ~ 200	ND ~ 220
平成 18~22 年度	300	ND	ND ~ 7.7

ND は検出下限値以下を示す。

表 7 青森海域における海底土試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（参考）

（単位：Bq/kg-乾燥土）

年度	試料数	^{134}Cs	^{137}Cs
平成 26 年度	4	ND	0.71 ~ 4.4
平成 25 年度	4	ND	0.61 ~ 4.1
平成 24 年度	4	ND	0.94 ~ 5.3
平成 23 年度	4	ND	ND ~ 4.0
平成 18~22 年度	20	ND	ND ~ 4.3

ND は検出下限値以下を示す。

表 8 核燃海域における海底土試料に含まれる放射性核種の濃度範囲

（単位：Bq/kg-乾燥土）

年度	試料数	^{90}Sr	^{134}Cs	^{137}Cs	$^{239+240}\text{Pu}$
平成 26 年度	22	ND ~ 0.54	ND	ND ~ 6.1	0.39 ~ 5.0
平成 25 年度	22	ND ~ 0.43	ND	ND ~ 6.1	0.42 ~ 5.3
平成 24 年度	22	ND ~ 0.40	ND	ND ~ 6.2	0.38 ~ 4.8
平成 23 年度	22	ND ~ 0.51	ND	ND ~ 4.6	0.37 ~ 4.1
平成 18~22 年度	104	ND ~ 0.78	ND	ND ~ 5.2	0.39 ~ 5.1

ND は検出下限値以下を示す。

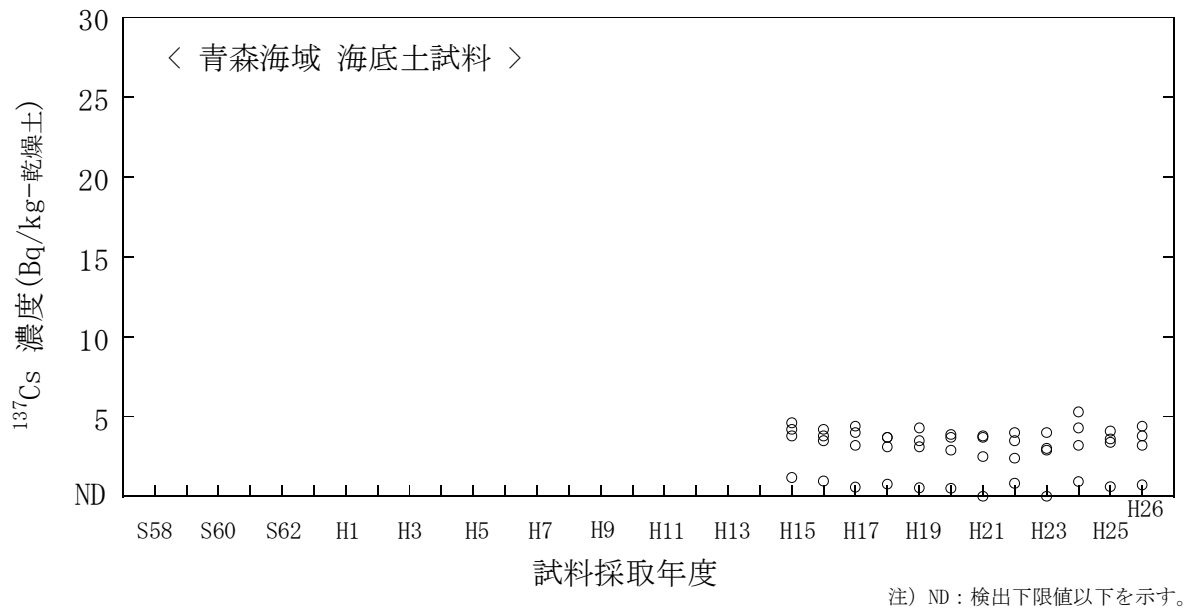


図7 海底土試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (青森海域)

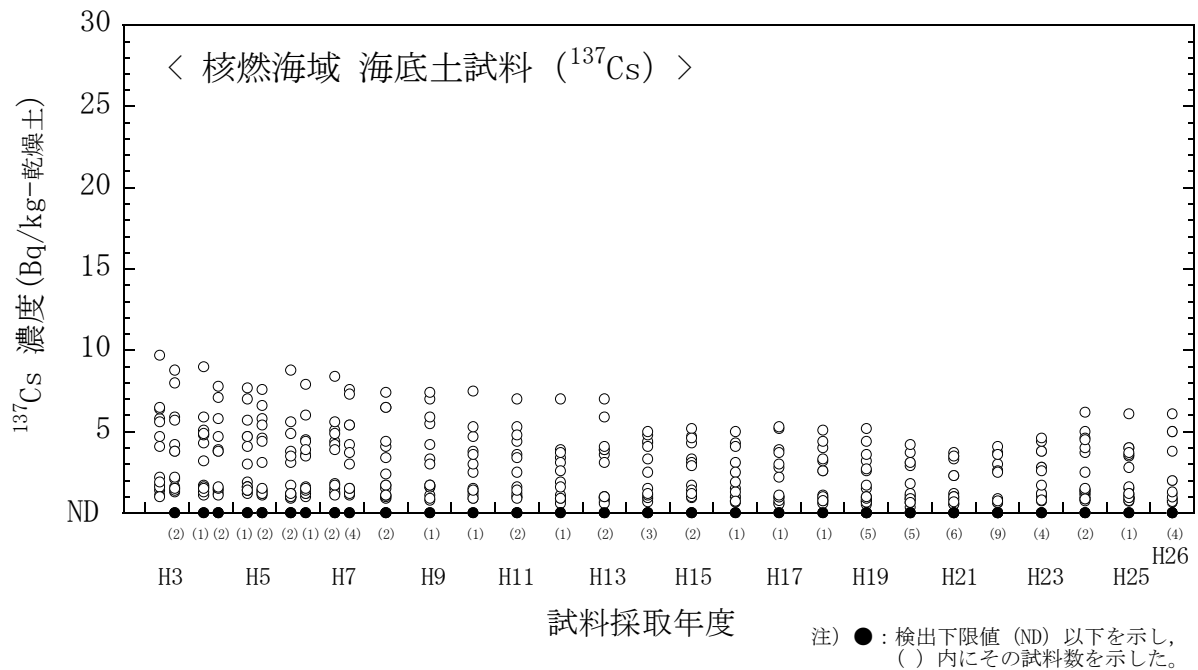


図8 海底土試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (核燃海域)

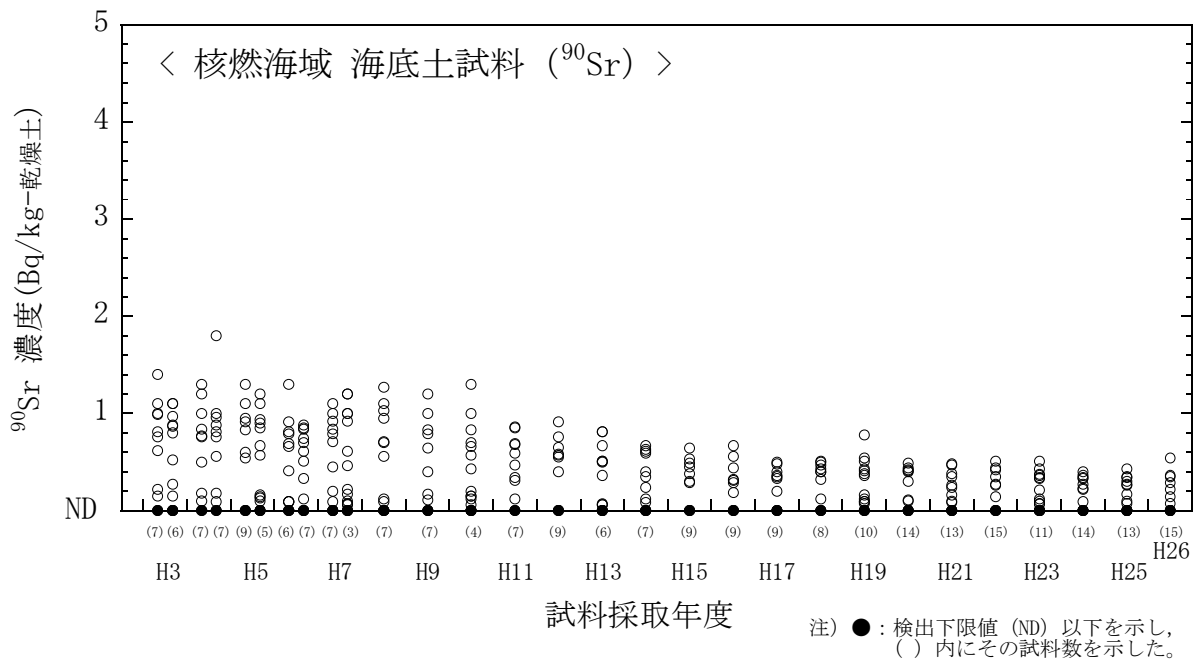


図9 海底土試料の ^{90}Sr 濃度経年変化 (核燃海域)

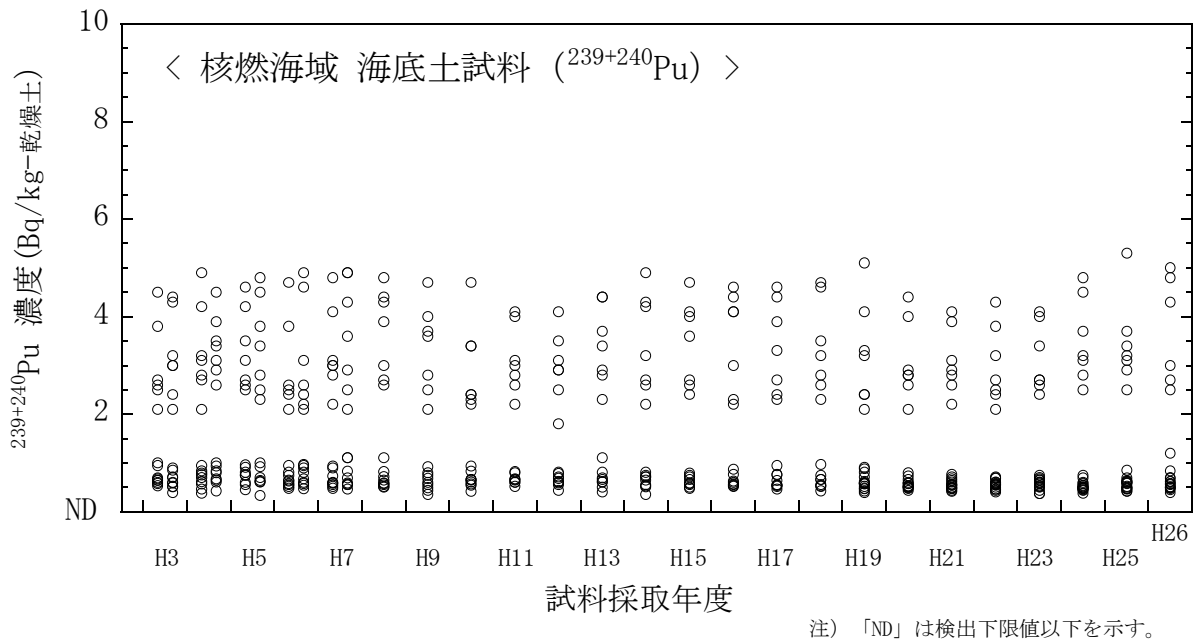


図10 海底土試料の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度経年変化 (核燃海域)

Ⅲ-3 海水試料の分析結果

表 9 発電所海域における海水試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（全国）

（単位：mBq/L）

年度	試料名	試料数	⁹⁰ Sr	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
平成 26 年度	表層水	60	0.70 ～ 1.3	ND ～ 1.6	1.3 ～ 5.3
	下層水	60	0.29 ～ 1.2	ND ～ 2.2	0.77 ～ 6.5
平成 25 年度	表層水	60	0.77 ～ 5.8	ND ～ 9.6	1.2 ～ 17
	下層水	60	0.30 ～ 1.3	ND ～ 1.5	0.7 ～ 3.9
平成 24 年度	表層水	60	0.63 ～ 13	ND ～ 29	1.0 ～ 41
	下層水	60	0.36 ～ 9.2	ND ～ 14	0.61 ～ 21
平成 23 年度	表層水	60 (15)	0.84 ～ 24	ND ～ 520	1.4 ～ 1400*
	下層水	60	0.24 ～ 3.6	—	0.47 ～ 360*
平成 18～ 22 年度	表層水	300 (75)	0.85 ～ 1.8	ND	1.1 ～ 2.4
	下層水	300	0.33 ～ 2.0	—	0.49 ～ 2.3

（ ）内は、¹³⁴Cs の試料数を示す。—は調査対象外を示す。ND は検出下限値以下を示す。

※：平成 23 年度の表層水 45 試料及び下層水 60 試料については、ベータ線計測のため、¹³⁴Cs の影響を含んでいる可能性がある。発電所海域の海水試料については、従来、各海域に設けた 4 つの測点のうち測点 1 の表層についてのみ、¹³⁴Cs と ¹³⁷Cs を区別できるガンマ線計測によって分析し、測点 1 の下層、測点 2～4 の表層及び下層の試料については、事実上、これまで試料中に ¹³⁴Cs が含まれていなかったことから、検出下限値のより小さいベータ線計測によって分析されてきた。ベータ線計測では ¹³⁴Cs と ¹³⁷Cs を区別できないことから、同様の方法で実施された平成 23 年度の測点 1 の表層以外の分析結果は、事故由来の ¹³⁴Cs と ¹³⁷Cs を合わせた放射性セシウムの値になっている。そのため、表にはそれらの和「¹³⁴Cs+¹³⁷Cs」として示している（但し、平成 23 年度のベータ線計測においては、¹³⁷Cs 測定のための計数効率を使用しているため、¹³⁴Cs の値がやや低めにでており、厳密な意味での ¹³⁴Cs と ¹³⁷Cs の合計値ではない）。なお、平成 24 年度からは、すべての測点の表層及び下層においてガンマ線計測によって分析している。

表 10 青森海域における海水試料に含まれる放射性核種の濃度範囲（参考）

（単位：mBq/L）

年度	試料名	試料数	⁹⁰ Sr	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs
平成 26 年度	表層水	4	0.74 ～ 1.0	ND	1.4 ～ 1.6
	下層水	4	0.37 ～ 0.55	ND	0.77 ～ 1.2
平成 25 年度	表層水	4	0.77 ～ 0.89	ND	1.2 ～ 1.9
	下層水	4	0.30 ～ 0.50	ND	0.7 ～ 1.2
平成 24 年度	表層水	4	0.85 ～ 1.1	ND	1.3 ～ 1.9
	下層水	4	0.36 ～ 0.51	ND	0.61 ～ 1.1
平成 23 年度	表層水	3 (1)	1.0 ～ 1.3	1.5	2.6 ～ 4.7
	下層水	4	0.24 ～ 0.54	—	0.47 ～ 1.1
平成 18～ 22 年度	表層水	20	0.93 ～ 1.7	ND	1.4 ～ 2.0
	下層水	20	0.33 ～ 1.1	—	0.49 ～ 1.6

（ ）内は、¹³⁴Cs の試料数を示す。—は調査対象外を示す。ND は検出下限値以下を示す。

表 11 核燃海域における海水試料に含まれる放射性核種の濃度範囲

(単位：mBq/L、但し³HはBq/L)

年度	試料名	試料数	³ H	⁹⁰ Sr	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu
平成 26 年度	表層水	44	ND ~ 0.18	0.57 ~ 1.1	ND	0.82 ~ 2.4	0.0011 ~ 0.0054
	下層水	44	ND ~ 0.15	ND ~ 1.2	ND	ND ~ 2.3	0.0014 ~ 0.023
平成 25 年度	表層水	44	ND ~ 0.16	ND ~ 1.1	ND	0.97 ~ 2.4	ND ~ 0.0064
	下層水	44	ND ~ 0.16	ND ~ 1.3	ND	ND ~ 2.3	0.0023 ~ 0.027
平成 24 年度	表層水	44	ND ~ 0.15	0.68 ~ 1.2	ND ~ 4.3	ND ~ 6.5	ND ~ 0.0076
	下層水	44	ND ~ 0.16	ND ~ 1.3	ND ~ 6.1	ND ~ 11	ND ~ 0.022
平成 23 年度	表層水	44	ND ~ 0.15	0.78 ~ 1.3	ND ~ 360	2.3 ~ 370	ND ~ 0.0095
	下層水	44	ND ~ 0.15	ND ~ 1.3	ND ~ 5.4	ND ~ 7.8	0.0024 ~ 0.03
平成 18 ~ 22 年度	表層水	208	ND ~ 1.3	0.73 ~ 1.6	ND	0.81 ~ 2.4	ND ~ 0.013
	下層水	208	ND ~ 0.27	ND ~ 1.7	ND	ND ~ 2.1	ND ~ 0.029

【参考 アクティブ試験開始前の³H濃度】

年度	試料名	試料数	³ H
平成 13 ~ 17 年度	表層水	160	ND ~ 0.24
	下層水	160	ND ~ 0.21

NDは検出下限値以下を示す。

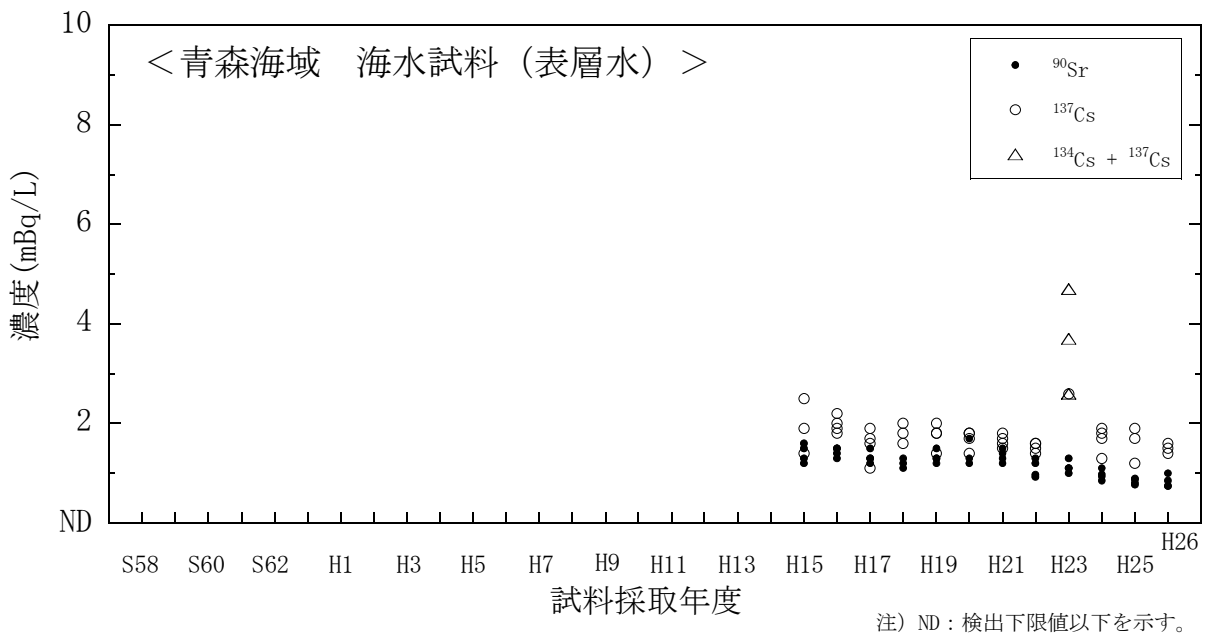


図11 海水試料の ^{90}Sr および ^{137}Cs 濃度の経年変化（青森海域・表層水）

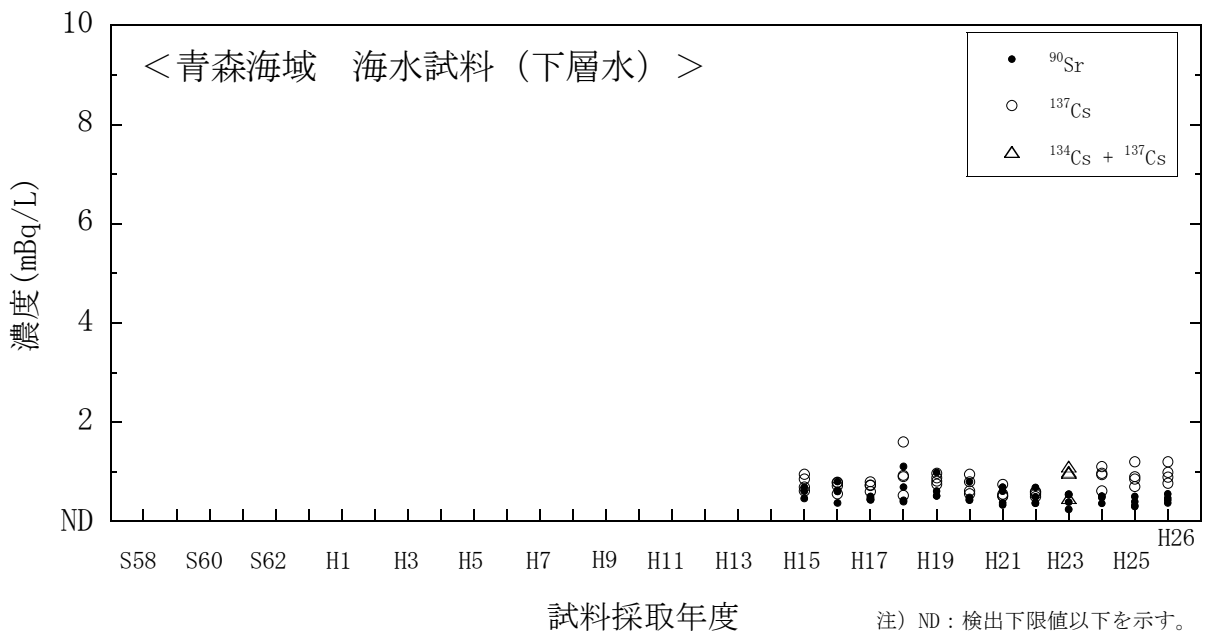


図12 海水試料の ^{90}Sr および ^{137}Cs 濃度の経年変化（青森海域・下層水）

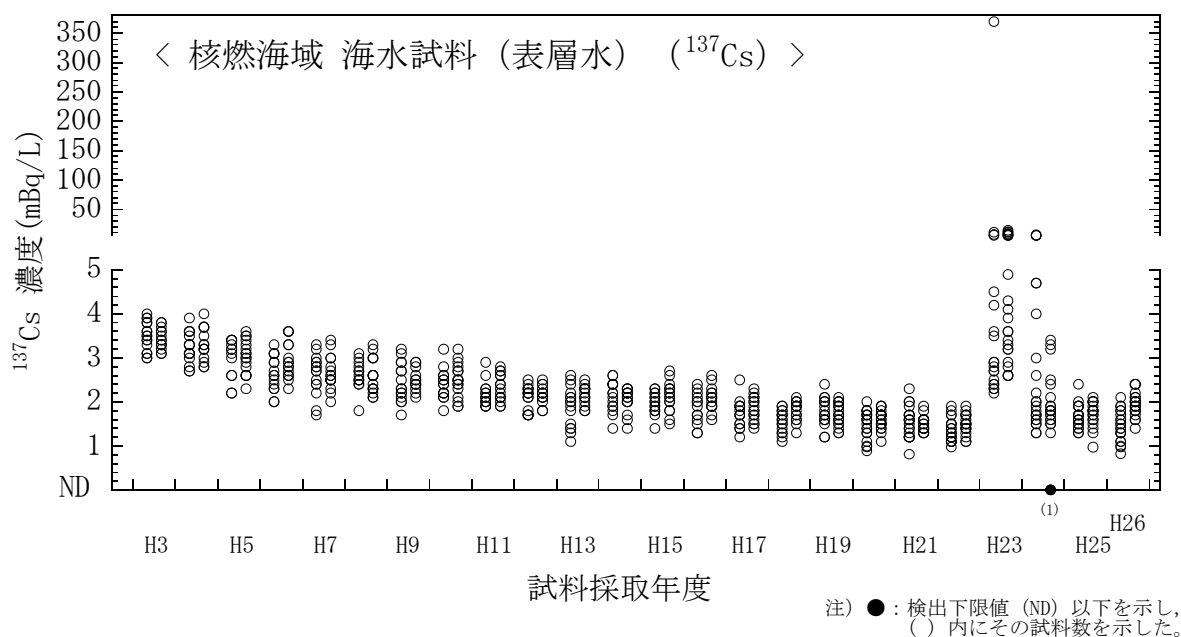


図13 海水試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (核燃海域・表層水)

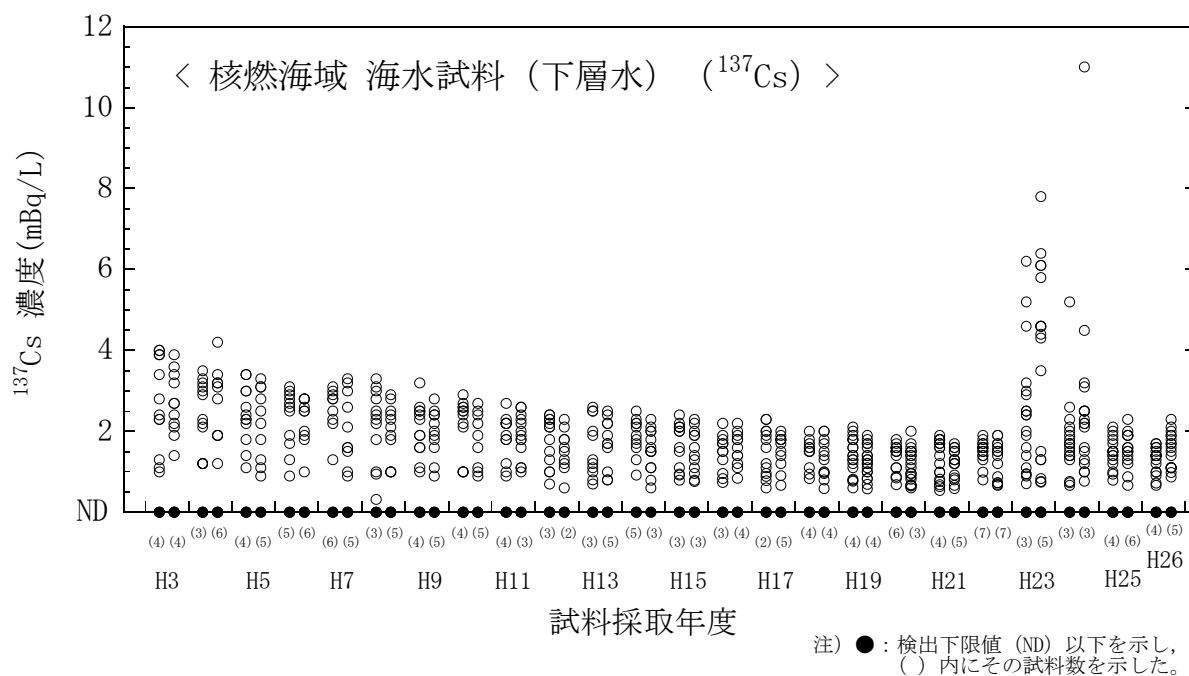


図14 海水試料の ^{137}Cs 濃度経年変化 (核燃海域・下層水)

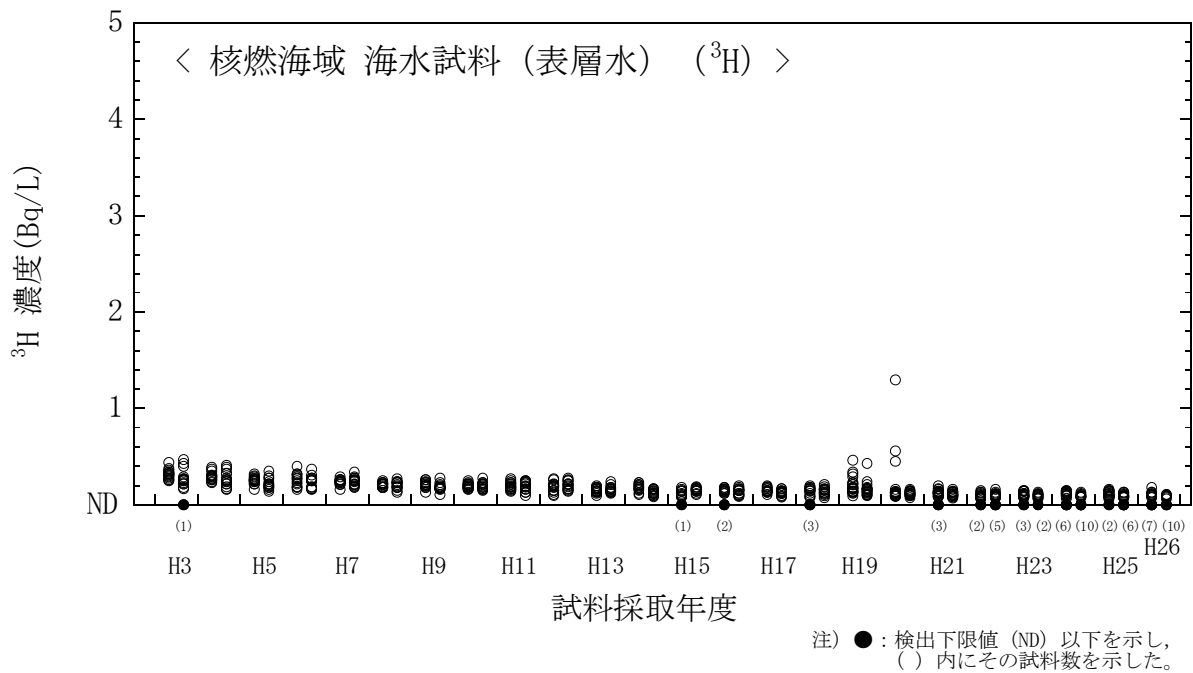


図 15 海水試料の ³H 濃度経年変化 (核燃海域・表層水)

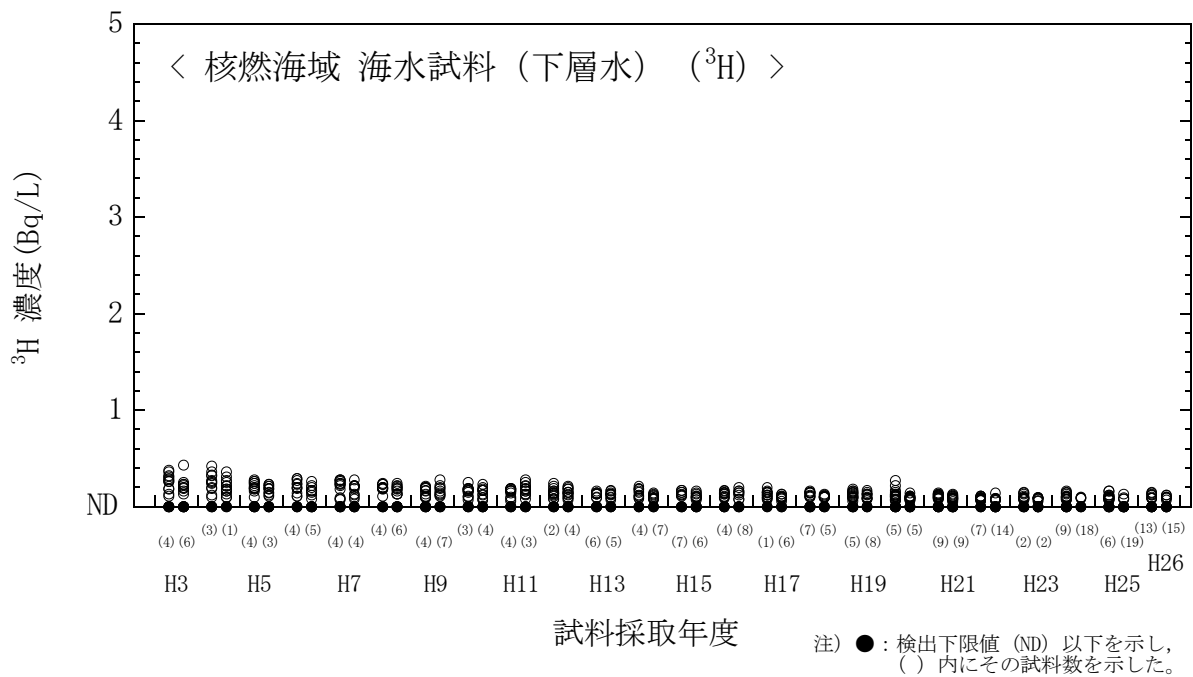


図 16 海水試料の ³H 濃度経年変化 (核燃海域・下層水)

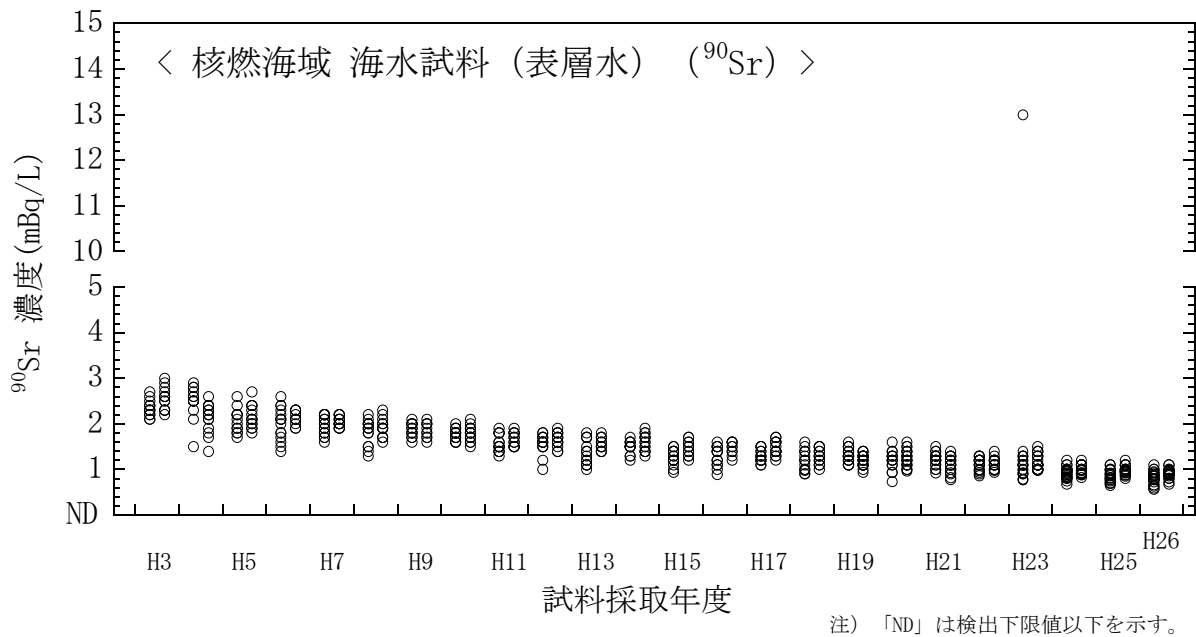


図17 海水試料の ^{90}Sr 濃度経年変化（核燃海域・表層水）

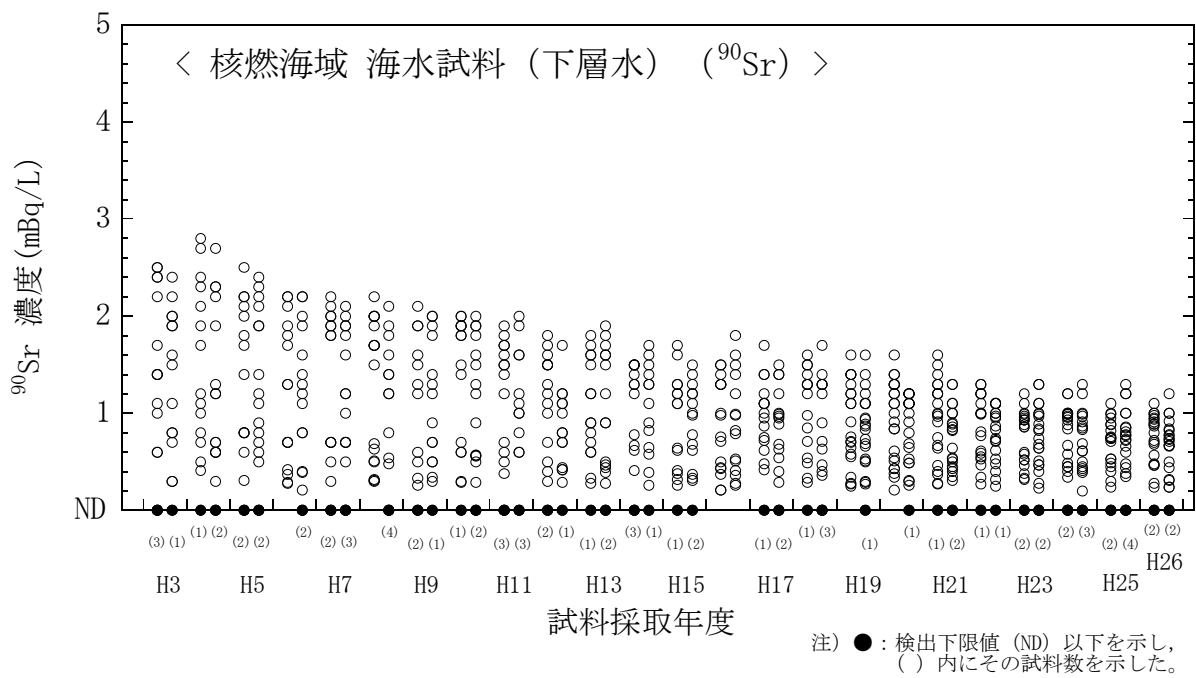


図18 海水試料の ^{90}Sr 濃度経年変化（核燃海域・下層水）

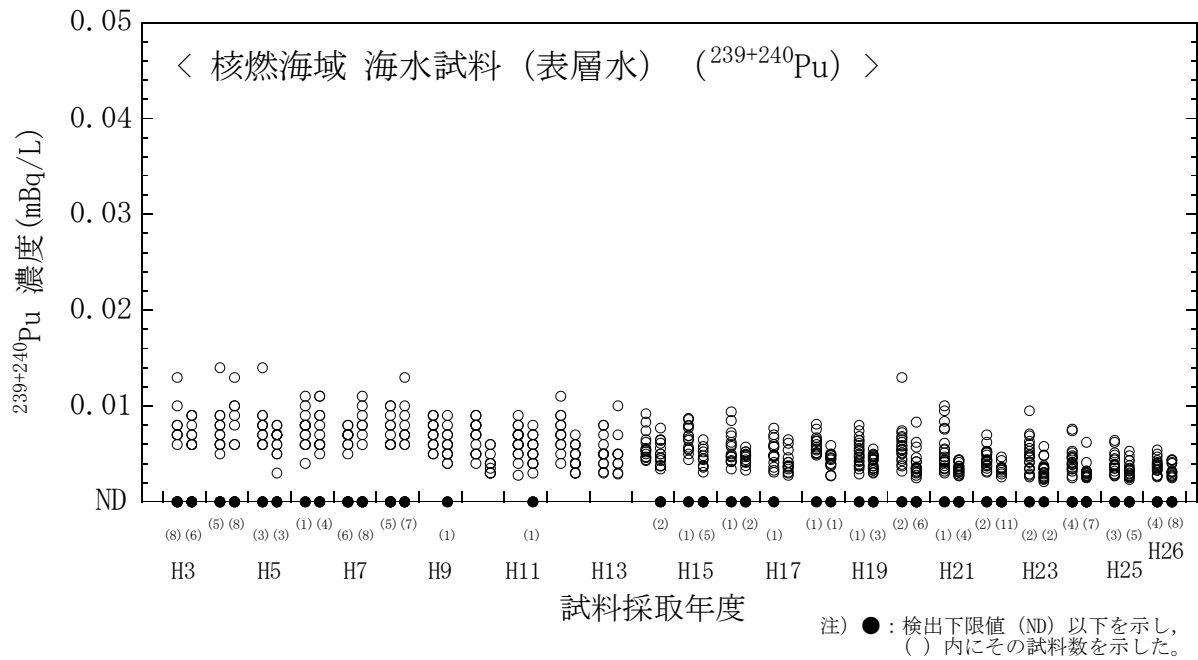


図19 海水試料の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度経年変化（核燃海域・表層水）

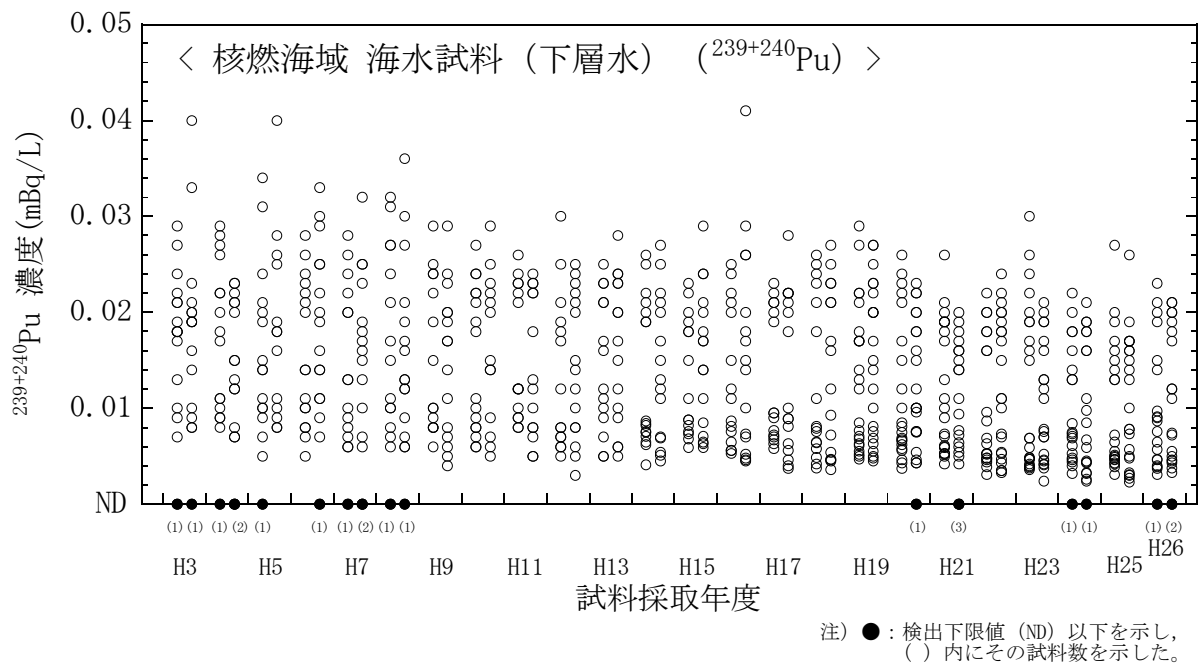


図20 海水試料の $^{239+240}\text{Pu}$ 濃度経年変化（核燃海域・下層水）

資料

I 海洋放射能調査

平成26年度放射性核種分析の結果（海産生物試料）

資料1-1 平成26年度 青森海域 海産生物試料の放射性核種濃度

資料1-2 平成26年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

平成26年度放射性核種分析の結果（海底土試料）

資料2-1 平成26年度 青森海域 海底土試料の放射性核種濃度

資料2-2 平成26年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

平成26年度放射性核種分析の結果（海水試料）

資料3-1 平成26年度 青森海域 海水試料の放射性核種濃度

資料3-2 平成26年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

資料 1-1 平成 26 年度 青森海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		青森海域						
試料	クロソイ	アイナメ	ホウボウ*2	ヒラメ*3	キツネメバル*4	ヤリイカ		
漁獲年月日	平成 26 年 6 月 10 日	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 25 日	平成 26 年 11 月 21 日	平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年 12 月 19 日		
漁獲場所	小田野沢沖	花部沖	小田野沢沖	小田野沢沖	白糠沖	白糠沖		
漁法	底建網	釣り	底建網	底建網	定置網	釣り		
試料の個体数	24	28	56	27	46	90		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	36.3±3.7 27.6/44.9	36.9±3.7 32.6/44.5	34.0±3.1 28.6/43.2	41.2±2.0 37.5/44.8	26.6±4.0 20.7/39.3	23.1±0.7*5 21.8/25.4*5		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	866±248 373/1614	690±216 472/1241	396±129 239/931	757±108 554/939	443±232 162/1257	156±17 123/213		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.17	1.27	1.44	1.50	1.22	2.42		
分析供試量 (g)	63.89	65.74	59.90	63.20	53.90	60.25		
測定年月日	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 9 月 25 日	平成 26 年 9 月 25 日	平成 27 年 1 月 15 日	平成 27 年 1 月 16 日	平成 27 年 1 月 16 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND	ND	
		¹³⁴ Cs	0.061± 0.013	ND	0.28±0.016	ND	ND	
		¹³⁷ Cs	0.24±0.010	0.13±0.010	0.87±0.017	0.13±0.010	0.18±0.010	ND
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	110±0.6	110±0.6	130±0.7	130±0.7	110±0.6	120±0.9
		²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		²²⁸ Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 漁獲高の減少によりホッケをホウボウに変更した。

*3 漁獲高の減少によりクロソイをヒラメに変更した。

*4 漁獲高の減少によりアイナメをキツネメバルに変更した。

*5 外套長の値である。

資料 1-2-1 平成 26 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		ミズダコ	ミズダコ	ヒラメ	ヒラメ		
漁獲年月日		平成 26 年 4 月 22 日	平成 26 年 11 月 20 日	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 11 月 23 日		
漁獲場所		尻屋沖	尻屋沖	尻労沖	尻労沖		
漁法		タル流し	籠	底建網	釣り		
試料の個体数		3	2	33	38		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		152.3±12.1 141.0/165.0	164.0±4.9 160.5/167.5	45.2±2.9 40.5/50.6	39.8±4.2 30.7/47.8		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		10399±305 10156/10741	10671±697 10178/11164	992±208 692/1353	690±213 311/1125		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		2.24	2.43	1.41	1.44		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	44.81	48.62	28.27	28.82		
	γ 核種	66.17	75.95	70.06	59.37		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	20.10	20.05	14.30	15.05		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 8 月 19 日	平成 27 年 1 月 7 日	平成 26 年 9 月 8 日	平成 27 年 1 月 7 日		
	γ 核種	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 8 月 20 日	平成 26 年 12 月 18 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 7 月 30 日	平成 27 年 1 月 9 日	平成 26 年 10 月 1 日	平成 27 年 1 月 13 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND
			¹³⁴ Cs	ND	ND	0.56±0.014	ND
			¹³⁷ Cs	0.027±0.0078	ND	1.7±0.02	0.12±0.011
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	75±0.5	63±0.6	130±0.6	140±0.7
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
²²⁸ Ac			ND	ND	ND	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-2 平成 26 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		スルメイカ	スルメイカ	サクラマス	キアンコウ		
漁獲年月日		平成 26 年 8 月 24 日	平成 26 年 10 月 28 日	平成 26 年 4 月 23 日	平成 26 年 5 月 15 日		
漁獲場所		泊前沖	泊前沖	六ヶ所村出戸前面海域	六ヶ所村出戸前面海域		
漁法		釣り	釣り	定置網	定置網		
試料の個体数		120	104	22	4		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		24.0±0.9*2 22.4/27.4*2	24.2±0.8*2 22.2/26.6*2	47.2±1.9 42.5/51.1	75.6±4.5 69.2/79.9		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		269±34 214/408	305±35 232/403	1344±185 973/1691	7838±2641 5226/10781		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分(%)		1.95	1.91	1.22	1.06		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	39.08	38.21	24.41	21.21		
	γ 核種	67.85	66.59	83.31	60.62		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	19.55	19.45	12.25	10.79		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 10 月 15 日	平成 26 年 12 月 25 日	平成 26 年 8 月 19 日	平成 26 年 8 月 19 日		
	γ 核種	平成 26 年 9 月 24 日	平成 26 年 11 月 27 日	平成 26 年 7 月 17 日	平成 26 年 7 月 8 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 1 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 7 月 30 日	平成 26 年 8 月 6 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND
			¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.096±0.011	0.032±0.0095	0.13±0.007	0.082±0.0052
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	0.00048±0.00012	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	110±0.7	100±0.7	110±0.4	73±0.3
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
²²⁸ Ac			ND	ND	ND	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 外套長の値である。

資料 1-2-3 平成 26 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		シロザケ (雌)	シロザケ (雄)	ヒラメ*2	マコガレイ		
漁獲年月日		平成 26 年 10 月 8 日	平成 26 年 10 月 8 日	平成 26 年 8 月 19 日	平成 26 年 10 月 28 日		
漁獲場所		六ヶ所村出戸前 面海域	六ヶ所村出戸前 面海域	三沢沖	淋代沖		
漁法		定置網	定置網	釣り	刺網		
試料の個体数		8	7	88	80		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		69.7±2.8 66.5/74.1	71.0±2.1 68.2/74.6	33.1±1.2 29.8/35.4	28.3±1.3 25.5/31.1		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		3502±395 3031/4091	3590±192 3292/3933	365±43 283/464	327±44 240/436		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.18	1.27	1.41	1.41		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	23.66	25.46	28.28	28.20		
	γ 核種	68.51	68.14	72.39	67.29		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	11.85	12.71	14.16	15.22		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 12 月 9 日	平成 26 年 12 月 9 日	平成 26 年 10 月 31 日	平成 26 年 12 月 25 日		
	γ 核種	平成 26 年 11 月 12 日	平成 26 年 11 月 12 日	平成 26 年 9 月 29 日	平成 26 年 11 月 27 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 11 月 26 日	平成 26 年 11 月 26 日	平成 26 年 10 月 21 日	平成 26 年 12 月 10 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND
			¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.11±0.008	0.10±0.009	0.11±0.008	0.056±0.0096
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	110±0.5	110±0.6	130±0.6	130±0.7
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
²²⁸ Ac			ND	ND	ND	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 漁獲高の減少によりマコガレイをヒラメに変更した。

資料 1-2-4 平成 26 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		マダラ	マダラ	スケトウダラ	スケトウダラ		
漁獲年月日		平成 26 年 6 月 3 日	平成 26 年 10 月 9 日	平成 26 年 6 月 16 日	平成 26 年 10 月 9 日		
漁獲場所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖		
漁法		底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数		31	32	30	47		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		45.1±2.8 40.8/52.1	48.6±1.7 44.3/52.8	53.2±4.0 46.1/62.2	45.8±2.3 41.5/52.5		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		1016±193 717/1446	1202±141 1002/1559	1061±224 736/1551	694±93 505/983		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.24	1.21	1.17	1.18		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	24.83	24.20	23.42	23.65		
	γ 核種	60.39	57.61	68.03	59.03		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.56	12.10	12.49	11.85		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 8 月 19 日	平成 26 年 12 月 25 日	平成 26 年 8 月 26 日	平成 26 年 12 月 9 日		
	γ 核種	平成 26 年 7 月 10 日	平成 26 年 11 月 26 日	平成 26 年 8 月 7 日	平成 26 年 11 月 12 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 7 月 30 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 10 月 1 日	平成 26 年 11 月 26 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND
			¹³⁴ Cs	0.060±0.0083	0.047±0.011	0.19±0.011	0.037±0.011
			¹³⁷ Cs	0.25±0.008	0.26±0.011	0.59±0.012	0.23±0.010
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	110±0.4	110±0.6	100±0.5	100±0.6
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
²²⁸ Ac			ND	ND	ND	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-5 平成 26 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		キアンコウ	キアンコウ	カタクチイワシ	カタクチイワシ		
漁獲年月日		平成 26 年 6 月 16 日	平成 26 年 11 月 1 日 ～11 月 13 日	平成 26 年 7 月 12 日	平成 26 年 12 月 3 日		
漁獲場所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖		
漁法		底曳網	底曳網	巻網	巻網		
試料の個体数		8	21	1559*2	799*2		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		67.9±3.3 63.3/74.2	55.4±9.4 32.6/80.8	14.4±0.7*3 13.3/16.6*3	14.7±0.5*3 13.2/15.8*3		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		4492±718 3652/5581	2705±1767 440/8076	21±4*3 15/34	19±2*3 13/26*3		
供試部位		肉部	肉部	全体	全体		
灰分 (%)		1.09	1.15	3.20	3.43		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	21.81	23.00	64.09	68.73		
	γ 核種	63.44	59.37	76.65	71.84		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	11.08	11.60	20.23	20.09		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 8 月 20 日	平成 27 年 1 月 7 日	平成 26 年 10 月 15 日	平成 27 年 1 月 30 日		
	γ 核種	平成 26 年 7 月 18 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 9 月 22 日	平成 27 年 1 月 8 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 7 月 30 日	平成 27 年 1 月 9 日	平成 26 年 10 月 15 日	平成 27 年 1 月 16 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	0.0067±0.0022
		γ	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND
			¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.086±0.0059	0.079±0.0073	0.13±0.017	0.074±0.011
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	73±0.4	79±0.5	110±0.9	100±0.8
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	0.41±0.036	ND
²²⁸ Ac			ND	ND	0.46±0.069	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた概数である。

*3 任意の 100 個体から得られた値である。

資料 1-2-6 平成 26 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		ウスメバル	シロザケ (雄)	マダラ	マダラ		
漁獲年月日		平成 26 年 6 月 10 日	平成 26 年 12 月 1 日	平成 26 年 5 月 12 日	平成 26 年 10 月 4 日		
漁獲場所		久慈沖	久慈沖	三陸沖	三陸沖		
漁法		釣り	定置網	底曳網	底曳網		
試料の個体数		44	6	26	30		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		33.9±1.8 28.9/36.7	76.0±3.9 70.7/80.1	48.0±2.6 43.6/52.6	47.9±2.3 43.8/52.1		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		626±90 402/817	4054±662 3143/4736	1211±167 898/1596	1202±178 914/1609		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.23	1.32	1.22	1.23		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	24.61	26.52	24.43	24.68		
	γ 核種	68.46	61.75	64.02	60.22		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	12.70	13.51	12.36	12.59		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 8 月 26 日	平成 27 年 1 月 23 日	平成 26 年 8 月 19 日	平成 26 年 12 月 9 日		
	γ 核種	平成 26 年 8 月 8 日	平成 27 年 1 月 7 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 11 月 12 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 1 日	平成 27 年 1 月 11 日	平成 26 年 7 月 30 日	平成 26 年 11 月 26 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND
			¹³⁴ Cs	0.080±0.0093	ND	0.050±0.0085	0.060±0.015
			¹³⁷ Cs	0.33±0.009	0.11±0.007	0.21±0.007	0.31±0.012
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	100±0.5	110±0.5	110±0.4	110±0.6
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
²²⁸ Ac			ND	ND	ND	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-7 平成 26 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		スルメイカ	スルメイカ	コウナゴ	シロザケ(雌)		
漁獲年月日		平成 26 年 6 月 30 日	平成 26 年 11 月 1 日	平成 26 年 4 月 24 日 ～4 月 28 日	平成 26 年 11 月 21 日		
漁獲場所		山田沖	山田沖	越喜来湾	釜石沖		
漁法		定置網	定置網	棒受網	定置網		
試料の個体数		140	76	111335*3	5		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		17.9±1.4*2 15.3/25.0*2	25.1±1.7*2 21.1/30.0*2	5.1±0.5*4 3.4/6.6*4	77.1±3.2 72.4/81.2		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		117±33 65/316	366±79 203/618	0.26*5	4768±419 4103/5165		
供試部位		肉部	肉部	全体	肉部		
灰分(%)		1.93	2.05	2.04	1.21		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	38.72	41.01	40.82	24.23		
	γ 核種	72.39	63.26	71.43	63.00		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	19.39	20.08	20.01	12.41		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 10 月 30 日	平成 27 年 1 月 7 日	平成 26 年 7 月 4 日	平成 27 年 1 月 23 日		
	γ 核種	平成 26 年 9 月 30 日	平成 26 年 12 月 22 日	平成 26 年 6 月 12 日	平成 27 年 1 月 6 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 21 日	平成 27 年 1 月 9 日	平成 26 年 7 月 7 日	平成 27 年 1 月 13 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	^{110m} Ag	ND	ND	ND	ND
			¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.047±0.0083	ND	0.087±0.011	0.098±0.0071
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.00035±0.00010	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	100±0.6	110±0.6	130±0.8	110±0.5
			²⁰⁸ Tl	ND	ND	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND	ND	ND
²²⁸ Ac			ND	ND	ND	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 外套長の値である。

*3 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた概数である。

*4 任意の 100 個体から得られた値である。

*5 コウナゴは個体重量が極めて小さかったので平均重量だけを示した。

資料 1-2-8 平成 26 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度
(単位: Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域			
試料		アイナメ	サンマ		
漁獲年月日		平成 26 年 6 月 2 日	平成 26 年 11 月 17 日		
漁獲場所		三陸沖	金華山沖		
漁法		籠	棒受網		
試料の個体数		33	157*2		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		40.4±2.9 36.1/47.5	33.2±0.9*3 29.6/35.0*3		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		885±183 644/1326	142±13*3 94/173*3		
供試部位		肉部	肉部		
灰分(%)		1.33	1.29		
分析 供試量 (g)	⁹⁰ Sr	26.65	25.82		
	γ 核種	68.80	68.81		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	13.42	13.02		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 9 月 8 日	平成 27 年 1 月 7 日		
	γ 核種	平成 26 年 8 月 21 日	平成 26 年 12 月 18 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 1 日	平成 27 年 1 月 9 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND
		γ	^{110m} Ag	ND	ND
			¹³⁴ Cs	0.089±0.0098	ND
			¹³⁷ Cs	0.33±0.010	0.060±0.0087
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。	
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND
			⁴⁰ K	120±0.5	83±0.5
			²⁰⁸ Tl	ND	ND
			²¹⁴ Bi	ND	ND
²²⁸ Ac			ND	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は漁獲日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた概数である。

*3 任意の 100 個体から得られた値である。

資料2-1 平成26年度 青森海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		青森海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成26年5月28日	平成26年5月28日	平成26年5月28日	平成26年5月29日	
採取位置	N	41° 12.9′	41° 13.2′	41° 08.0′	41° 08.3′	
	E	141° 35.2′	141° 40.2′	141° 30.2′	141° 40.1′	
水深 (m)		584	655	475	601	
採取時泥色		暗オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒	暗オリーブ	
採取時泥質		中細砂 混じり泥	中細砂 混じり泥	泥 混じり中細砂	泥	
分析供試量 (g)*2		132.22	127.08	161.63	123.02	
測定年月日		平成26年7月2日	平成26年7月3日	平成26年7月7日	平成26年7月8日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
		¹³⁷ Cs	3.2±0.41	3.8±0.47	0.71±0.22	4.4±0.52
		その他の γ核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Baおよび ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
		⁴⁰ K	420±11	430±12	300±7	430±13
		²⁰⁸ Tl	12±0.5	10±0.6	3.7±0.26	11±0.6
		²¹⁴ Bi	16±1.2	21±1.4	7.3±0.64	21±1.5
		²²⁸ Ac	11±1.4	13±1.7	10±0.9	18±1.7

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。

資料 2-2-1 平成 26 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		1	2	3	4		
採取年月日		平成 26 年 5 月 20 日	平成 26 年 5 月 20 日	平成 26 年 5 月 20 日	平成 26 年 5 月 21 日		
採取位置	N	40° 30.0′	40° 30.2′	40° 30.1′	40° 45.1′		
	E	141° 45.6′	141° 55.4′	142° 05.0′	141° 30.0′		
水深 (m)		73	109	285	48		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		中細砂	中細砂	中細砂	中細砂		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	150.2	150.5	150.1	150.6		
	γ 核種	155.96	164.53	157.51	161.48		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50.30	50.15	50.46	50.19		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 10 月 6 日	平成 26 年 10 月 6 日	平成 26 年 10 月 6 日	平成 26 年 10 月 6 日		
	γ 核種	平成 26 年 8 月 7 日	平成 26 年 8 月 8 日	平成 26 年 8 月 8 日	平成 26 年 8 月 8 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 14 日	平成 26 年 10 月 14 日	平成 26 年 10 月 14 日	平成 26 年 10 月 14 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.86±0.21	ND	0.65±0.19	ND
	その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.84±0.042	0.57±0.030	0.49±0.027	0.48±0.027	
天然放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	320±7	320±6	360±7	240±6	
		²⁰⁸ Tl	3.6±0.24	4.1±0.25	3.8±0.27	2.6±0.21	
		²¹⁴ Bi	5.7±0.40	8.0±0.53	9.1±0.56	3.9±0.50	
		²²⁸ Ac	6.6±0.90	11±0.9	11±0.9	6.7±0.72	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-2 平成 26 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		5	6	7	8		
採取年月日		平成 26 年 5 月 21 日	平成 26 年 5 月 21 日	平成 26 年 5 月 30 日	平成 26 年 5 月 24 日		
採取位置	N	40° 45. 0'	40° 45. 2'	40° 54. 0'	40° 54. 0'		
	E	141° 45. 1'	142° 00. 0'	141° 30. 1'	141° 44. 7'		
水深 (m)		110	295	173	297		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		中細砂	中細砂	粗砂混じり 中細砂	泥混じり 中細砂		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	150. 5	150. 4	151. 2	151. 0		
	γ 核種	151. 14	154. 04	146. 71	164. 12		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50. 37	50. 10	51. 17	51. 24		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 10 月 6 日	平成 26 年 10 月 7 日	平成 26 年 10 月 7 日	平成 26 年 10 月 7 日		
	γ 核種	平成 26 年 8 月 8 日	平成 26 年 8 月 8 日	平成 26 年 8 月 8 日	平成 26 年 8 月 8 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 14 日	平成 26 年 10 月 14 日	平成 26 年 10 月 14 日	平成 26 年 10 月 14 日		
放射性核種濃度 *1	人工 放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0. 91±0. 16	0. 66±0. 19	0. 80±0. 21	1. 2±0. 28
	その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0. 58±0. 031	0. 39±0. 023	0. 62±0. 033	0. 68±0. 034	
天然 放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	210±5	250±5	260±7	330±8	
		²⁰⁸ Tl	3. 2±0. 21	2. 7±0. 22	4. 2±0. 26	4. 3±0. 39	
		²¹⁴ Bi	4. 0±0. 44	10±0. 6	5. 0±0. 31	15±0. 6	
		²²⁸ Ac	5. 7±0. 57	5. 0±0. 69	5. 6±0. 94	9. 7±1. 3	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-3 平成 26 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		9	10	11	12		
採取年月日		平成 26 年 5 月 24 日	平成 26 年 5 月 24 日	平成 26 年 5 月 29 日	平成 26 年 5 月 29 日		
採取位置	N	40° 54.1′	40° 54.3′	41° 00.1′	41° 02.3′		
	E	142° 00.0′	142° 10.1′	141° 30.1′	141° 45.0′		
水深 (m)		633	966	318	521		
採取時泥色		オリーブ灰	暗オリーブ	オリーブ黒	暗オリーブ		
採取時泥質		泥	泥	中細砂	泥		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	150.7	150.1	151.0	151.0		
	γ 核種	131.99	117.36	162.57	123.94		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50.65	50.96	50.94	51.00		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 10 月 7 日	平成 26 年 9 月 29 日	平成 26 年 10 月 7 日	平成 26 年 10 月 11 日		
	γ 核種	平成 26 年 8 月 18 日	平成 26 年 8 月 18 日	平成 26 年 8 月 19 日	平成 26 年 8 月 19 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 20 日	平成 26 年 10 月 20 日	平成 26 年 10 月 20 日	平成 26 年 10 月 20 日		
放射性核種濃度 *1	人工 放射 性核種	β	⁹⁰ Sr	0.22±0.034	0.36±0.032	ND	0.29±0.035
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	2.0±0.31	5.0±0.65	0.74±0.18	3.8±0.54
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	2.7±0.12	4.3±0.17	0.56±0.039	3.0±0.12
	天然 放射 性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND
			⁴⁰ K	440±9	410±15	290±6	400±13
			²⁰⁸ Tl	9.3±0.45	8.9±0.90	3.4±0.22	8.2±0.75
			²¹⁴ Bi	18±1.0	27±1.7	7.9±0.41	21±1.1
			²²⁸ Ac	16±1.2	15±2.6	7.0±0.73	11±2.4

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-4 平成 26 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		13	14	15	16		
採取年月日		平成 26 年 5 月 25 日	平成 26 年 5 月 27 日	平成 26 年 5 月 25 日	平成 26 年 5 月 27 日		
採取位置	N	41° 02.3′	41° 16.1′	41° 16.2′	41° 26.2′		
	E	141° 59.8′	141° 35.2′	141° 59.9′	141° 40.1′		
水深 (m)		926	589	1070	735		
採取時泥色		暗オリーブ	オリーブ黒	暗オリーブ	オリーブ黒		
採取時泥質		泥	中細砂 混じり泥	中細砂 混じり泥	泥		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	151.1	152.0	153.8	153.5		
	γ 核種	113.09	141.85	142.50	124.88		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	50.88	50.65	50.37	50.65		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 10 月 11 日	平成 26 年 10 月 11 日	平成 26 年 10 月 12 日	平成 26 年 10 月 11 日		
	γ 核種	平成 26 年 8 月 20 日	平成 26 年 8 月 20 日	平成 26 年 8 月 21 日	平成 26 年 8 月 21 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 20 日	平成 26 年 10 月 20 日	平成 26 年 10 月 20 日	平成 26 年 10 月 20 日		
放射性核種濃度 *1	人工 放射性 核種	β	⁹⁰ Sr	0.35±0.038	0.14±0.030	ND	0.54±0.046
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	5.0±0.57	2.0±0.39	0.81±0.26	6.1±0.57
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	4.8±0.19	2.5±0.10	1.2±0.06	5.0±0.20	
天然 放射性 核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	410±12	420±11	370±8	460±14	
		²⁰⁸ Tl	17±0.7	6.8±0.55	4.7±0.31	5.2±0.68	
		²¹⁴ Bi	29±1.6	14±1.1	18±0.8	25±1.1	
		²²⁸ Ac	14±1.8	12±1.7	14±1.0	15±2.3	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-5 平成 26 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		17	18	19	20		
採取年月日		平成 26 年 5 月 19 日	平成 26 年 5 月 19 日	平成 26 年 5 月 19 日	平成 26 年 5 月 18 日		
採取位置	N	40° 10.0′	40° 09.9′	39° 50.0′	39° 50.2′		
	E	142° 05.0′	142° 14.9′	142° 09.8′	142° 19.9′		
水深 (m)		123	379	153	518		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		中細砂	泥混じり 中細砂	泥混じり 中細砂	泥混じり 中細砂		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	154.2	150.9	150.9	152.9		
	γ 核種	159.44	147.59	153.76	157.14		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	51.53	51.70	50.91	52.24		
測定 年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 10 月 11 日	平成 26 年 10 月 11 日	平成 26 年 10 月 11 日	平成 26 年 10 月 12 日		
	γ 核種	平成 26 年 8 月 25 日	平成 26 年 8 月 25 日	平成 26 年 8 月 26 日	平成 26 年 8 月 26 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 22 日	平成 26 年 10 月 22 日	平成 26 年 10 月 22 日	平成 26 年 10 月 22 日		
放射性核種濃度 *1	人工 放射性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.74±0.19	ND	0.70±0.20	ND
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.51±0.027	0.50±0.028	0.45±0.026	0.70±0.036	
天然 放射性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	ND	ND	
		⁴⁰ K	350±6	370±9	430±7	420±9	
		²⁰⁸ Tl	4.5±0.25	4.1±0.44	5.1±0.26	4.8±0.42	
		²¹⁴ Bi	8.1±0.56	9.8±0.91	9.6±0.54	12±0.8	
		²²⁸ Ac	10±0.8	9.4±1.4	12±0.9	9.6±1.4	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 2-2-6 平成 26 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域			
測点		21	22		
採取年月日		平成 26 年 5 月 18 日	平成 26 年 5 月 18 日		
採取位置	N	39° 30.2'	39° 30.1'		
	E	142° 07.5'	142° 15.0'		
水深 (m)		159	365		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		泥混じり 中細砂	中細砂 混じり泥		
分析 供試量 (g)*2	⁹⁰ Sr	152.0	154.6		
	γ 核種	169.00	154.54		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	52.76	53.18		
測定 年月 日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 10 月 12 日	平成 26 年 10 月 15 日		
	γ 核種	平成 26 年 8 月 27 日	平成 26 年 8 月 27 日		
	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	平成 26 年 10 月 22 日	平成 26 年 10 月 22 日		
放射性核種濃度 *1	人工 放射 性核種	β	⁹⁰ Sr	ND	0.073±0.020
		γ	¹³⁴ Cs	ND	ND
			¹³⁷ Cs	0.98±0.18	1.3±0.29
			その他の γ 核種	⁵¹ Cr、 ⁵⁴ Mn、 ⁵⁸ Co、 ⁶⁰ Co、 ⁵⁹ Fe、 ⁶⁵ Zn、 ⁹⁵ Zr、 ⁹⁵ Nb、 ¹⁰³ Ru、 ¹⁰⁶ Ru、 ^{110m} Ag、 ¹²⁵ Sb、 ¹⁴⁰ Ba、 および ¹⁴⁴ Ce は、すべて検出下限値以下 であった。	
	α	²³⁹⁺²⁴⁰ Pu	0.50±0.027	0.62±0.032	
天然 放射 性核種	γ	⁷ Be	ND	ND	
		⁴⁰ K	450±7	450±9	
		²⁰⁸ Tl	6.5±0.27	5.6±0.42	
		²¹⁴ Bi	13±0.6	12±0.9	
		²²⁸ Ac	15±0.9	12±1.4	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出限界以下の場合は「ND」で示す。

*2 湿重量の値である。ただし、⁹⁰Sr、²³⁹⁺²⁴⁰Pu については相当する乾燥土重量の値である。

資料 3-1 平成 26 年度 青森海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		青森海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 26 年 5 月 28 日		平成 26 年 5 月 28 日		平成 26 年 5 月 28 日		平成 26 年 5 月 29 日	
採取 位置	N	41° 13.0'		41° 13.0'		41° 08.0'		41° 08.0'	
	E	141° 35.0'		141° 39.9'		141° 30.0'		141° 39.9'	
水深 (m)		581		652		466		598	
採水深度		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
(m)		1	557	1	627	1	448	1	568
水温 (°C)		9.5	3.4	8.0	3.6	11.1	3.2	8.9	3.4
塩分 (psu)		33.07	33.92	32.82	34.09	33.48	33.78	33.19	33.90
測定年月日	⁹⁰ Sr	平成 26 年 9 月 23 日	平成 26 年 8 月 28 日	平成 26 年 8 月 28 日	平成 26 年 8 月 28 日	平成 26 年 8 月 28 日	平成 26 年 8 月 28 日	平成 26 年 8 月 29 日	平成 26 年 8 月 29 日
	¹³⁴ Cs	平成 26 年 10 月 15 日	平成 26 年 8 月 20 日	平成 26 年 8 月 21 日	平成 26 年 8 月 25 日	平成 26 年 8 月 26 日	平成 26 年 8 月 27 日	平成 26 年 8 月 28 日	平成 26 年 9 月 1 日
	¹³⁷ Cs								
放射性核種濃度*1	⁹⁰ Sr	0.85 ±0.11	0.43 ±0.088	0.74 ±0.11	0.37 ±0.088	1.0 ±0.12	0.47 ±0.093	0.74 ±0.11	0.55 ±0.10
	¹³⁴ Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	¹³⁷ Cs	1.4 ±0.11	0.89 ±0.17	1.6 ±0.18	0.77 ±0.15	1.5 ±0.19	1.2 ±0.17	1.5 ±0.18	0.99 ±0.17

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 3-2-1 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		1		1		
採取年月日		平成 26 年 5 月 20 日		平成 26 年 10 月 11 日		
採取位置	N	40° 30.0'		40° 30.2'		
	E	141° 45.8'		141° 44.9'		
水深 (m)		73		73		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	68	1	65	
水温 (°C)		10.3	9.2	19.0	18.9	
塩分 (psu)		33.56	33.61	33.94	33.97	
測定年月日	^3H	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 11 月 26 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 8 日	平成 26 年 7 月 8 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	
	γ 核種	平成 26 年 6 月 30 日	平成 26 年 7 月 1 日	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 11 月 18 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 6 月 18 日	平成 26 年 6 月 18 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 19 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.11±0.026	0.086±0.026	ND	0.12±0.025
		^{90}Sr	1.1±0.12	1.1±0.12	0.92±0.11	1.2±0.13
	γ	^{137}Cs	1.6±0.24	1.7±0.23	2.0±0.22	1.9±0.22
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0050±0.0011	ND	0.0044±0.0010	ND

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-2 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		2		2		
採取年月日		平成 26 年 5 月 20 日		平成 26 年 10 月 18 日		
採取位置	N	40° 30.1'		40° 29.9'		
	E	141° 55.4'		141° 55.3'		
水深 (m)		109		107		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	98	1	97	
水温 (°C)		9.2	8.8	18.8	15.5	
塩分 (psu)		33.12	33.65	33.97	34.13	
測定年月日	^3H	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 11 月 26 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 8 日	平成 26 年 7 月 8 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	
	γ 核種	平成 26 年 6 月 30 日	平成 26 年 7 月 1 日	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 11 月 18 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 6 月 18 日	平成 26 年 6 月 18 日	平成 26 年 12 月 1 日	平成 26 年 11 月 19 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.10±0.026	ND	ND	ND
		^{90}Sr	0.72±0.10	1.0±0.11	0.96±0.12	0.82±0.11
	γ	^{137}Cs	1.0±0.26	1.6±0.24	1.6±0.22	1.7±0.18
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0039±0.00094	0.0031±0.00086	0.0025±0.00082	0.0043±0.0010
α						

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-3 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		3		3		
採取年月日		平成 26 年 5 月 20 日		平成 26 年 10 月 13 日		
採取位置	N	40° 30.0'		40° 30.0'		
	E	142° 05.0'		142° 04.9'		
水深 (m)		283		283		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	272	1	270	
水温 (°C)		8.4	3.6	15.5	2.9	
塩分 (psu)		32.72	33.53	33.29	33.31	
測定年月日	^3H	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 8 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	
	γ 核種	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 7 月 7 日	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 11 月 18 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 6 月 18 日	平成 26 年 6 月 18 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 19 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	ND	0.11±0.026	ND
		^{90}Sr	0.72±0.10	0.68±0.10	0.72±0.11	0.67±0.11
	γ	^{137}Cs	0.98±0.20	0.99±0.20	1.8±0.18	1.1±0.20
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0041±0.00096	0.0090±0.0015	ND	0.0072±0.0013

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-4 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		4		4		
採取年月日		平成 26 年 5 月 21 日		平成 26 年 10 月 18 日		
採取位置	N	40° 45.0'		40° 45.0'		
	E	141° 30.2'		141° 30.3'		
水深 (m)		50		50		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	42	1	41	
水温 (°C)		11.3	10.0	18.5	18.4	
塩分 (psu)		33.53	33.61	33.91	33.90	
測定年月日	^3H	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	
	γ 核種	平成 26 年 7 月 7 日	平成 26 年 7 月 8 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 20 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 6 月 18 日	平成 26 年 6 月 18 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 19 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.10±0.025	0.089±0.024	0.11±0.026	0.10±0.026
		^{90}Sr	0.77±0.11	0.94±0.12	0.80±0.12	0.78±0.11
	γ	^{137}Cs	1.9±0.21	1.6±0.22	1.9±0.20	1.9±0.20
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0036±0.00088	0.0040±0.00098	0.0040±0.0010	0.0045±0.0010

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-5 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		5		5		
採取年月日		平成 26 年 5 月 21 日		平成 26 年 10 月 18 日		
採取位置	N	40° 45.0'		40° 45.0'		
	E	141° 45.1'		141° 45.2'		
水深 (m)		110		109		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	103	1	98	
水温 (°C)		10.4	9.3	18.8	15.2	
塩分 (psu)		33.61	33.67	33.98	34.12	
測定年月日	^3H	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 11 月 26 日	平成 26 年 11 月 26 日	
	γ 核種	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 7 月 10 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 20 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.083±0.024	0.12±0.025	0.11±0.026	ND
		^{90}Sr	0.57±0.10	0.70±0.11	0.97±0.13	0.74±0.11
	γ	^{137}Cs	2.1±0.18	1.7±0.20	2.1±0.20	2.3±0.20
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	$^{239+240}\text{Pu}$	0.0047±0.0011	0.0047±0.0011	0.0041±0.0010	0.0038±0.00098	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-6 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		6		6		
採取年月日		平成 26 年 5 月 21 日		平成 26 年 10 月 18 日		
採取位置	N	40° 45.0'		40° 44.9'		
	E	142° 00.1'		142° 00.2'		
水深 (m)		311		302		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	284	1	277	
水温 (°C)		6.7	5.3	18.9	4.0	
塩分 (psu)		32.29	33.64	33.97	33.39	
測定年月日	^3H	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 22 日	平成 26 年 7 月 22 日	平成 26 年 12 月 1 日	平成 26 年 12 月 1 日	
	γ 核種	平成 26 年 7 月 14 日	平成 26 年 7 月 15 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 20 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 12 月 1 日	平成 26 年 11 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.11±0.025	0.14±0.025	ND	0.10±0.028
		^{90}Sr	0.66±0.096	0.89±0.11	1.1±0.12	0.71±0.10
	γ	^{137}Cs	1.3±0.19	1.7±0.22	2.0±0.19	1.4±0.17
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.0087±0.0014	0.0031±0.00090	0.0055±0.0012

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-7 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		7		7		
採取年月日		平成 26 年 5 月 30 日		平成 26 年 10 月 18 日		
採取位置	N	40° 54.0'		40° 54.0'		
	E	141° 30.0'		141° 29.8'		
水深 (m)		172		168		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	164	1	153	
水温 (°C)		12.8	8.6	18.5	13.1	
塩分 (psu)		33.34	33.79	33.91	34.15	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 22 日	平成 26 年 7 月 22 日	平成 26 年 12 月 1 日	平成 26 年 12 月 1 日	
	γ 核種	平成 26 年 7 月 24 日	平成 26 年 8 月 7 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 26 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.11±0.029	0.15±0.031	ND	ND
		^{90}Sr	0.88±0.11	0.91±0.11	0.94±0.12	1.0±0.12
	γ	^{137}Cs	1.9±0.22	1.4±0.19	2.0±0.20	1.8±0.20
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	$^{239+240}\text{Pu}$	0.0027±0.00082	0.0039±0.00098	ND	ND	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-8 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		8		8		
採取年月日		平成 26 年 5 月 24 日		平成 26 年 10 月 5 日		
採取位置	N	40° 54.0′		40° 53.9′		
	E	141° 45.0′		141° 45.2′		
水深 (m)		300		303		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	285	1	295	
水温 (°C)		10.4	6.0	20.2	3.9	
塩分 (psu)		33.43	33.71	33.96	33.39	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 22 日	平成 26 年 7 月 22 日	平成 26 年 12 月 1 日	平成 26 年 12 月 1 日	
	γ 核種	平成 26 年 8 月 4 日	平成 26 年 8 月 5 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 26 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 6 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.11±0.030	0.12±0.030	ND	ND
		^{90}Sr	0.90±0.11	0.72±0.10	1.0±0.12	0.77±0.11
	γ	^{137}Cs	1.8±0.23	1.3±0.20	1.8±0.22	1.7±0.18
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.0091±0.0016	ND	0.0074±0.0014

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-9 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		9		9		
採取年月日		平成 26 年 5 月 24 日		平成 26 年 10 月 4 日		
採取位置	N	40° 53.9'		40° 54.1'		
	E	142° 00.0'		142° 00.0'		
水深 (m)		637		658		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	620	1	635	
水温 (°C)		10.1	3.5	20.4	3.4	
塩分 (psu)		33.34	34.07	33.94	34.14	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 12 月 18 日	平成 26 年 12 月 19 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 12 月 1 日	平成 26 年 12 月 1 日	
	γ 核種	平成 26 年 8 月 6 日	平成 26 年 8 月 7 日	平成 26 年 11 月 25 日	平成 26 年 11 月 26 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 11 月 27 日	平成 26 年 11 月 27 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.12±0.030	ND	ND	ND
		^{90}Sr	1.0±0.12	0.48±0.096	0.91±0.11	0.50±0.092
	γ	^{137}Cs	1.4±0.20	0.67±0.17	1.8±0.19	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	$^{239+240}\text{Pu}$	0.0034±0.00088	0.023±0.0028	ND	0.021±0.0023	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-10 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		10		10		
採取年月日		平成 26 年 5 月 24 日		平成 26 年 10 月 4 日		
採取位置	N	40° 54.1'		40° 54.0'		
	E	142° 10.1'		142° 10.0'		
水深 (m)		963		979		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	935	1	935	
水温 (°C)		5.7	2.9	20.4	3.0	
塩分 (psu)		32.25	34.37	33.93	34.34	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 12 月 19 日	平成 26 年 12 月 19 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 12 月 2 日	平成 26 年 12 月 2 日	
	γ 核種	平成 26 年 7 月 28 日	平成 26 年 7 月 29 日	平成 26 年 11 月 27 日	平成 26 年 12 月 1 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 12 月 1 日	平成 26 年 11 月 27 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.13±0.030	ND	ND	ND
		^{90}Sr	0.64±0.10	ND	0.89±0.11	0.24±0.075
	γ	^{137}Cs	0.82±0.19	ND	2.4±0.23	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0036±0.00087	0.023±0.0024	0.0029±0.00084	0.020±0.0023
α						

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-11 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		11		11		
採取年月日		平成 26 年 5 月 29 日		平成 26 年 10 月 8 日		
採取位置	N	41° 00.0′		41° 00.0′		
	E	141° 30.0′		141° 30.1′		
水深 (m)		325		330		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	309	1	320	
水温 (°C)		12.2	7.9	19.5	2.9	
塩分 (psu)		33.51	33.78	33.95	33.55	
測定年月日	^3H	平成 26 年 8 月 21 日	平成 26 年 8 月 21 日	平成 26 年 12 月 19 日	平成 26 年 12 月 19 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 8 月 1 日	平成 26 年 8 月 1 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 19 日	
	γ 核種	平成 26 年 7 月 28 日	平成 26 年 7 月 29 日	平成 26 年 12 月 3 日	平成 26 年 12 月 4 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 11 月 27 日	平成 26 年 11 月 27 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.10±0.025	0.083±0.025	ND	ND
		^{90}Sr	0.80±0.11	1.0±0.12	1.0±0.11	0.73±0.10
	γ	^{137}Cs	1.3±0.26	1.4±0.24	1.9±0.23	1.5±0.18
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.0046±0.0011	ND	0.011±0.0016

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-12 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		12		12		
採取年月日		平成 26 年 5 月 29 日		平成 26 年 10 月 5 日		
採取位置	N	41° 02.0'		41° 01.8'		
	E	141° 45.0'		141° 45.0'		
水深 (m)		518		525		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	500	1	517	
水温 (°C)		8.6	3.3	20.2	3.4	
塩分 (psu)		32.79	33.87	33.96	34.09	
測定年月日	^3H	平成 26 年 8 月 21 日	平成 26 年 8 月 21 日	平成 26 年 12 月 19 日	平成 26 年 12 月 19 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 8 月 1 日	平成 26 年 8 月 1 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 19 日	
	γ 核種	平成 26 年 7 月 30 日	平成 26 年 7 月 31 日	平成 26 年 12 月 3 日	平成 26 年 12 月 4 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 7 月 2 日	平成 26 年 11 月 27 日	平成 26 年 11 月 27 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	ND	ND	ND
		^{90}Sr	0.78±0.11	0.57±0.096	0.96±0.11	0.32±0.078
	γ	^{137}Cs	1.1±0.20	0.91±0.18	2.4±0.23	0.98±0.23
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0028±0.00081	0.015±0.0019	0.0028±0.00083	0.018±0.0022
α	$^{239+240}\text{Pu}$	0.0028±0.00081	0.015±0.0019	0.0028±0.00083	0.018±0.0022	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-13 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		13		13		
採取年月日		平成 26 年 5 月 25 日		平成 26 年 10 月 5 日		
採取位置	N	41° 01.9'		41° 02.0'		
	E	142° 00.0'		141° 59.8'		
水深 (m)		938		955		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	896	1	951	
水温 (°C)		7.8	3.1	20.3	3.0	
塩分 (psu)		32.64	34.33	33.93	34.35	
測定年月日	^3H	平成 26 年 8 月 21 日	平成 26 年 8 月 21 日	平成 27 年 1 月 8 日	平成 27 年 1 月 8 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 8 月 2 日	平成 26 年 8 月 2 日	平成 26 年 11 月 19 日	平成 26 年 11 月 20 日	
	γ 核種	平成 26 年 8 月 25 日	平成 26 年 8 月 26 日	平成 26 年 12 月 3 日	平成 26 年 12 月 4 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 12 月 3 日	平成 26 年 12 月 3 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	ND	0.083±0.020	ND
		^{90}Sr	0.86±0.11	ND	0.86±0.11	ND
	γ	^{137}Cs	1.1±0.21	ND	2.0±0.31	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0038±0.00096	0.019±0.0022	0.0026±0.00081	0.017±0.0021

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-14 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		14		14		
採取年月日		平成 26 年 5 月 27 日		平成 26 年 10 月 8 日		
採取位置	N	41° 16.3'		41° 16.0'		
	E	141° 35.0'		141° 35.0'		
水深 (m)		594		611		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	571	1	593	
水温 (°C)		10.5	3.5	19.6	3.4	
塩分 (psu)		33.38	34.01	33.94	34.05	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 11 月 4 日	平成 27 年 1 月 8 日	平成 27 年 1 月 8 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 8 月 8 日	平成 26 年 8 月 8 日	平成 26 年 11 月 20 日	平成 26 年 11 月 20 日	
	γ 核種	平成 26 年 8 月 25 日	平成 26 年 8 月 26 日	平成 26 年 12 月 9 日	平成 26 年 12 月 10 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 12 月 3 日	平成 26 年 12 月 3 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.074±0.021	ND	ND	ND
		^{90}Sr	1.0±0.12	0.46±0.093	1.1±0.13	0.31±0.076
	γ	^{137}Cs	1.7±0.17	0.72±0.18	2.2±0.25	0.87±0.18
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	$^{239+240}\text{Pu}$	0.0040±0.0010	0.014±0.0020	ND	0.017±0.0022

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-15 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		15		15		
採取年月日		平成 26 年 5 月 25 日		平成 26 年 10 月 5 日		
採取位置	N	41° 16.0'		41° 15.9'		
	E	142° 00.1'		142° 00.0'		
水深 (m)		1033		1057		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	997	1	1025	
水温 (°C)		8.4	2.9	20.4	2.7	
塩分 (psu)		32.72	34.38	33.96	34.43	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 11 月 4 日	平成 27 年 1 月 8 日	平成 27 年 1 月 8 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 8 月 8 日	平成 26 年 8 月 9 日	平成 26 年 11 月 20 日	平成 26 年 11 月 20 日	
	γ 核種	平成 26 年 8 月 27 日	平成 26 年 8 月 28 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 12 月 11 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 12 月 3 日	平成 26 年 12 月 3 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.11±0.021	ND	0.095±0.021	ND
		^{90}Sr	0.85±0.11	0.24±0.074	1.1±0.12	0.24±0.075
	γ	^{137}Cs	1.4±0.23	ND	1.8±0.23	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0033±0.00093	0.020±0.0024	0.0044±0.0011	0.020±0.0023

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-16 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		16		16		
採取年月日		平成 26 年 5 月 27 日		平成 26 年 10 月 6 日		
採取位置	N	41° 26.0'		41° 26.7'		
	E	141° 40.0'		141° 40.0'		
水深 (m)		735		756		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	699	1	720	
水温 (°C)		7.5	3.5	20.1	3.3	
塩分 (psu)		33.01	34.19	33.96	34.20	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 11 月 4 日	平成 27 年 1 月 8 日	平成 27 年 1 月 8 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 8 月 9 日	平成 26 年 8 月 9 日	平成 26 年 12 月 5 日	平成 26 年 12 月 5 日	
	γ 核種	平成 26 年 8 月 27 日	平成 26 年 8 月 28 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 12 月 11 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 12 月 3 日	平成 26 年 12 月 3 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	ND	0.063±0.020	ND
		^{90}Sr	0.95±0.12	0.28±0.077	0.89±0.11	ND
	γ	^{137}Cs	1.4±0.19	ND	2.4±0.29	ND
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	ND	0.020±0.0023	0.0027±0.00087	0.019±0.0025

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-17 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		17		17		
採取年月日		平成 26 年 5 月 19 日		平成 26 年 10 月 11 日		
採取位置	N	40° 09.9'		40° 10.2'		
	E	142° 05.0'		142° 05.0'		
水深 (m)		124		125		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	112	1	113	
水温 (°C)		9.9	7.9	19.5	14.5	
塩分 (psu)		33.23	33.70	33.97	34.16	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 11 月 4 日	平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年 12 月 26 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 8 月 9 日	平成 26 年 9 月 15 日	平成 26 年 12 月 5 日	平成 26 年 12 月 5 日	
	γ 核種	平成 26 年 9 月 1 日	平成 26 年 9 月 2 日	平成 26 年 12 月 16 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 12 月 5 日	平成 26 年 12 月 5 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	0.10±0.021	0.094±0.027	ND
		^{90}Sr	0.80±0.11	0.89±0.11	0.81±0.11	1.0±0.12
	γ	^{137}Cs	1.5±0.21	1.4±0.19	2.1±0.28	2.0±0.29
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0039±0.00096	0.0065±0.0013	0.0043±0.0010	0.0050±0.0011

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-18 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		18		18		
採取年月日		平成 26 年 5 月 19 日		平成 26 年 10 月 13 日		
採取位置	N	40° 09.9'		40° 09.9'		
	E	142° 15.0'		142° 15.0'		
水深 (m)		385		384		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	379	1	362	
水温 (°C)		10.1	3.2	15.1	3.0	
塩分 (psu)		33.52	33.56	33.34	33.68	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年 12 月 26 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 9 月 15 日	平成 26 年 9 月 15 日	平成 26 年 12 月 5 日	平成 26 年 12 月 5 日	
	γ 核種	平成 26 年 9 月 1 日	平成 26 年 9 月 2 日	平成 26 年 12 月 17 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 12 月 5 日	平成 26 年 12 月 5 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.13±0.030	ND	0.091±0.027	0.088±0.027
		^{90}Sr	0.93±0.11	0.80±0.11	0.81±0.11	0.66±0.10
	γ	^{137}Cs	1.8±0.19	1.2±0.16	1.4±0.21	1.1±0.22
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0033±0.00086	0.0097±0.0016	0.0031±0.00087	0.012±0.0017

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-19 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		19		19		
採取年月日		平成 26 年 5 月 19 日		平成 26 年 10 月 11 日		
採取位置	N	39° 50.1'		39° 50.0'		
	E	142° 09.8'		142° 10.2'		
水深 (m)		156		159		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	148	1	144	
水温 (°C)		10.0	6.7	19.1	12.9	
塩分 (psu)		33.59	33.58	33.97	34.17	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年 12 月 26 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 9 月 15 日	平成 26 年 9 月 15 日	平成 26 年 12 月 6 日	平成 26 年 12 月 6 日	
	γ 核種	平成 26 年 9 月 3 日	平成 26 年 9 月 4 日	平成 26 年 12 月 17 日	平成 26 年 12 月 18 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 12 月 5 日	平成 26 年 12 月 5 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	ND	0.11±0.027	0.12±0.027
		^{90}Sr	0.85±0.11	0.87±0.11	0.96±0.12	0.84±0.12
	γ	^{137}Cs	1.6±0.21	1.4±0.20	2.0±0.30	2.1±0.24
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0033±0.00093	0.0057±0.0011	0.0032±0.00090	0.0033±0.00088

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-20 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		20		20		
採取年月日		平成 26 年 5 月 18 日		平成 26 年 10 月 10 日		
採取位置	N	39° 50.0′		39° 49.9′		
	E	142° 20.0′		142° 20.0′		
水深 (m)		527		534		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	498	1	505	
水温 (°C)		8.4	3.3	17.8	3.3	
塩分 (psu)		32.91	33.98	33.81	33.89	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年 12 月 26 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 9 月 15 日	平成 26 年 9 月 15 日	平成 26 年 12 月 6 日	平成 26 年 12 月 6 日	
	γ 核種	平成 26 年 9 月 3 日	平成 26 年 9 月 4 日	平成 26 年 12 月 22 日	平成 26 年 12 月 24 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 7 月 16 日	平成 26 年 12 月 5 日	平成 26 年 12 月 5 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.18±0.031	ND	0.097±0.027	0.092±0.027
		^{90}Sr	0.60±0.099	0.47±0.098	0.97±0.12	0.44±0.092
	γ	^{137}Cs	1.5±0.17	1.0±0.20	1.7±0.23	1.1±0.18
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	$^{239+240}\text{Pu}$	0.0026±0.00079	0.021±0.0023	0.0031±0.00085	0.021±0.0023	

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-21 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		21		21		
採取年月日		平成 26 年 5 月 18 日		平成 26 年 10 月 10 日		
採取位置	N	39° 30.1′		39° 29.8′		
	E	142° 07.5′		142° 08.0′		
水深 (m)		160		168		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	148	1	146	
水温 (°C)		9.6	7.5	18.3	10.6	
塩分 (psu)		33.04	33.66	33.85	34.00	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 17 日	平成 26 年 11 月 14 日	平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年 12 月 26 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 9 月 15 日	平成 26 年 9 月 16 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 12 月 10 日	
	γ 核種	平成 26 年 9 月 8 日	平成 26 年 9 月 9 日	平成 26 年 12 月 24 日	平成 26 年 12 月 25 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 25 日	平成 26 年 7 月 25 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	0.097±0.030	0.13±0.028	0.074±0.021	0.068±0.021
		^{90}Sr	0.79±0.11	0.95±0.13	0.89±0.11	0.92±0.11
	γ	^{137}Cs	1.1±0.23	1.5±0.21	1.9±0.20	1.6±0.21
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0054±0.0012	0.0037±0.00098	ND	0.0046±0.0011

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-22 平成 26 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、但し ^3H は Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		22		22		
採取年月日		平成 26 年 5 月 18 日		平成 26 年 10 月 10 日		
採取位置	N	39° 29.9'		39° 30.0'		
	E	142° 15.0'		142° 14.9'		
水深 (m)		365		367		
採取深度		表層	下層	表層	下層	
(m)		1	350	1	346	
水温 (°C)		9.1	3.2	15.0	2.9	
塩分 (psu)		33.04	33.52	33.04	33.58	
測定年月日	^3H	平成 26 年 11 月 14 日	平成 26 年 11 月 14 日	平成 26 年 12 月 26 日	平成 26 年 12 月 26 日	
	^{90}Sr	平成 26 年 9 月 16 日	平成 26 年 9 月 19 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 12 月 10 日	
	γ 核種	平成 26 年 9 月 8 日	平成 26 年 9 月 9 日	平成 26 年 12 月 25 日	平成 26 年 12 月 26 日	
	$^{239+240}\text{Pu}$	平成 26 年 7 月 25 日	平成 26 年 7 月 25 日	平成 26 年 12 月 10 日	平成 26 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	^3H	ND	ND	0.098±0.021	ND
		^{90}Sr	0.86±0.12	0.98±0.11	0.68±0.10	0.67±0.10
	γ	^{137}Cs	1.3±0.18	1.4±0.18	1.6±0.23	1.1±0.20
		その他の γ 核種	^{51}Cr 、 ^{54}Mn 、 ^{58}Co 、 ^{60}Co 、 ^{59}Fe 、 ^{65}Zn 、 ^{95}Zr 、 ^{95}Nb 、 ^{103}Ru 、 ^{106}Ru 、 ^{125}Sb 、 ^{134}Cs 及び ^{144}Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		$^{239+240}\text{Pu}$	0.0043±0.0010	0.0076±0.0014	ND	0.012±0.0018

*1 試料の放射性核種濃度は試料採取日に補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。